



タイに於けるヘルスケア産業 拡大・進出のための連携強化 拠点構築の実証調査 報告書

コンソーシアム名	タイに於けるヘルスケア産業の連携強化コンソーシアム
代表団体	株式会社 松永製作所
参加団体	MATSUNAGA (THAILAND) CO.,LTD. , KAIGO LIFE CO., LTD.

活動のアウトライン・事業類型

□ 令和2年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業の応募対象事業

① ヘルスケア（医療・介護・健康等）に関するサービス・製品等を海外で普及することを目的とした拠点構築に向けた取組

日本の医療機器・医薬品・福祉用具や、医療サービス・介護サービス、ヘルスケアサービス及び製品等を海外で普及することを目的とした取組

※当事業該当

② 海外との連携強化に資する拠点構築に向けた取組

現地関係者とのパートナーリングや現地情報収集、日本のヘルスケアの情報発信などを通じて複数の日本事業者の国際展開をサポートする拠点の構築を目的とした民間の取組

代表団体：株式会社松永製作所

参加団体：MATSUNAGA (THAILAND) CO.,LTD.、KAIGO LIFE CO., LTD.

事業概要等：タイに於ける日本のヘルスケア産業の事業拡大・進出のため、「一人でやらずに皆で動く」、「一人だけでなく、日本コンソーシアムで影響力をもたせ勝算を狙っていく」とのビジョンを軸に、タイに展開している既存の日系事業者間でコンソーシアムを組むことにより、各事業者にとって有益なプラットフォームを確立するとともに、日本の医療・福祉関連企業がタイへ進出する際の医療・福祉専門のコンサルテーションを行う。

目次	Contents	Page
I.	コンソーシアムの展開予定事業の全体図	4
II.	当事業にて期待されるアウトプット(効果)	10
III.	本年度補助事業活動内容	13
IV.	活動報告	20
V.	今後の展開	55
VI.	全体考察	62
VII.	調査結果詳細	64
VIII.	Appendix -その他附録資料	85
IX.	本報告書の二次利用について	88

1.

コンソーシアム
展開予定事業の
全体像

全体要旨

- 本事業は、タイに展開している既存の日本の医療・福祉関連企業間でコンソーシアムを組むことにより、各事業者の課題の効率的解決や、タイ進出を検討している新規の事業者に対し懸念を軽減するためのコンサルテーションをワンストップで提供する有益なプラットフォームの確立を目指すことを目的とする
- 本年度は、主に下記の活動を実施
 - 保健省やタイ商工会議所との連携に基づく、タイ国内での官民プロモーションの強化
 - タイへの進出を希望する企業に対する情報提供
 - タイで活動する日本の大学・研究機関の支援（ISPACOSシンポジウム実施支援等）
 - 企業向けコンサルテーション（在タイ企業、タイ進出予定の日系企業）
 - KAIGO Life Japan（仮）設立コンセプト検討
- 将来的には、日本の優良な医療・福祉の製品・サービスを活用することによるタイ国民のQOL向上や健康寿命の延伸、タイ政府が目指すASEANのヘルスケアハブとしてのポジション確立への貢献を目指す

事業背景、対象国の課題・ニーズ

- タイ国家統計局の資料から、60歳以上の高齢者は全人口の16.4%（約1,131万人）であり、高齢者問題に直面するタイでは、高齢者医療・介護福祉市場は成長基調にあり、日系企業の参入も増加しているが、他国製品との熾烈な価格競争、限定的な営業資金といった事業面での課題に加え、規制面での不透明性も障壁となっている。（調査結果詳細 P.73）
- 対象国の高齢化に関する課題・ニーズ
 - 高齢者問題に直面するタイでは、高齢者医療・介護福祉市場は成長基調にある
- 進出する企業側の課題・ニーズ
 - 日系企業の参入も増加しているものの、他国製品との熾烈な価格競争、限定的な営業資金と言った事業面での課題に加え、規制面での不透明性も障壁となっている
- 対象国の持っている課題・ニーズ
 - タイ政府側から、「日本のヘルスケア産業に関心があるものの、日本へのアクセスルートを有していない」との指摘を受けている
- 対象国とのコミュニケーション上の課題・ニーズ
 - タイFDAへの許認可申請のプロセスや、タイ保健省からの公開情報が少ない

事業の目的



【タイにおける日系企業に向けたプラットフォーム化】

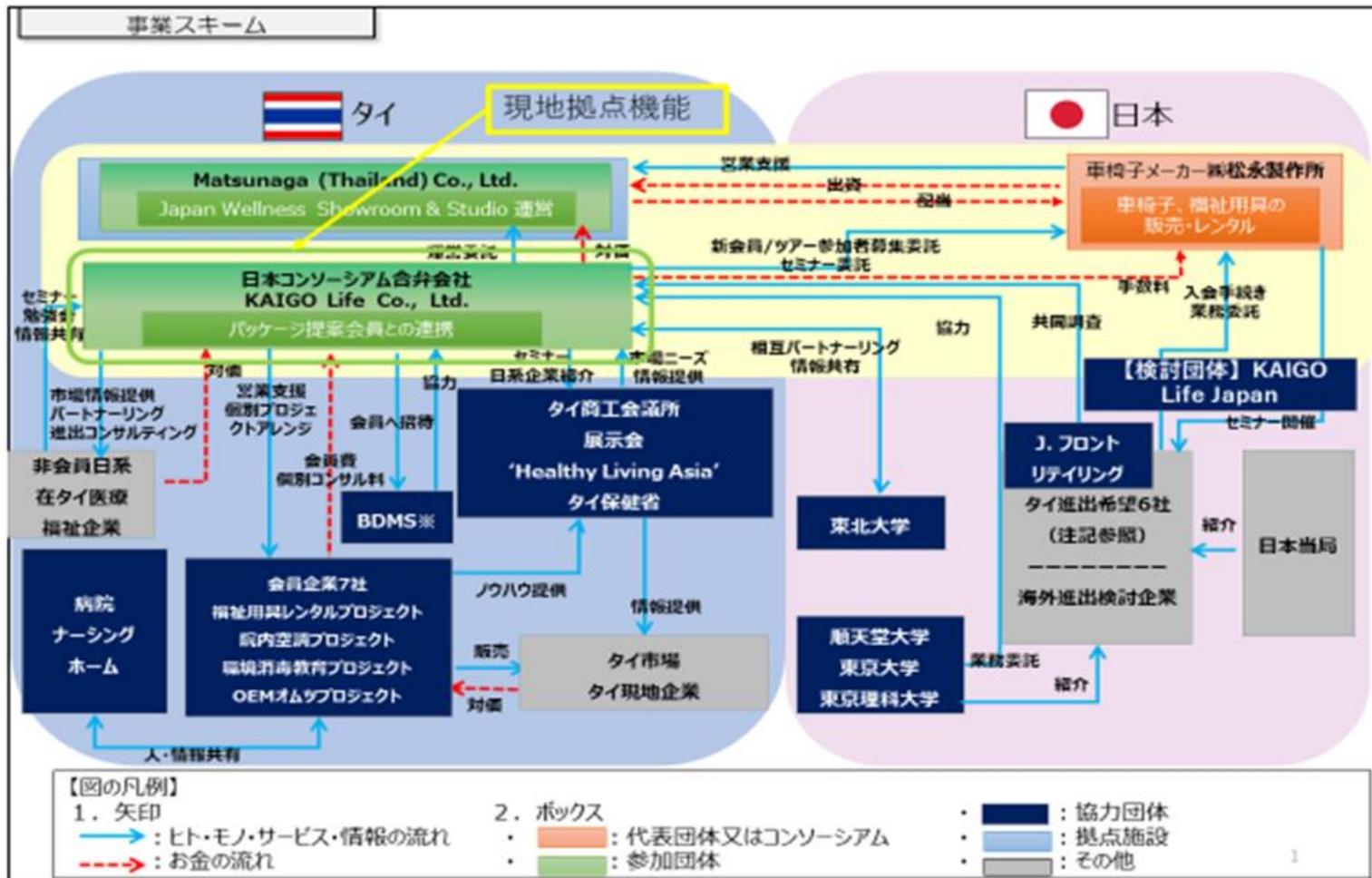
- 日系の既存進出企業および新規進出事業者に対し、医療・福祉専門のコンサルテーションを行う
- 課題の効率的解決および販路開拓・拡大を実現することで、ワンストップショップ（プラットフォーム）の機能を果たすことを目指す
- 「一人でやらずに皆で動く」、「一人だけでなく、日本コンソーシアムで影響力をもたせ勝算を狙っていく」とのビジョンを軸に、日本の事業者の国際展開をサポートする有益なプラットフォームを確立していく



【日本とタイの橋渡し】

- 日本の質の高い医療・介護関連の製品・サービスの「正しい価値」を「正しい場所」で「正しい相手」に伝える
- 現地情報の収集や現地関係者とのパートナーリング等により、日本とタイの橋渡しを行うことを目指す

事業のスキーム・体制図 (計画)



事業化までのスケジュール



2020年		2021年	
【プラットフォーム】 在タイ企業での コンソーシアム構築	【コンサルテーション】 新規会員候補と コンタクト	【プラットフォーム】 在タイ企業での コンソーシアム構築	【コンサルテーション】 新規会員候補と コンタクト
<ul style="list-style-type: none">● コンソーシアムとしてのイベント開催● 各企業ごとのコンサルテーション● タイ商工会議所との定期情報交換	<ul style="list-style-type: none">● 進出に関する課題創出● イベントへのトライアル参加● 関係機関を絡めた候補の創出	<ul style="list-style-type: none">● コンソーシアムとしてのイベント開催● 個々の企業へのコンサル経験を共通化・体系化し、プラットフォームを確立する● タイ商工会議所との定期情報交換	<ul style="list-style-type: none">● 進出に関する課題創出● FDA登録についてマニュアル作成

II.

当事業にて
期待されるアウト
プット（効果）

期待されるアウトプット

□ 医療・福祉を専門としたコンサルテーション

- タイへ既に進出している企業あるいは新規に進出を計画している企業は多いものの、医療・福祉を専門としたコンサルテーションを提供するプラットフォームはない
- 医療・福祉専門のコンサルテーションを行い、課題の効率的解決および販路開拓・拡大を実現する、ワンストップショップ（プラットフォーム）の機能を果たすことを目指す
- 一企業だけで行動するのではなく、コンソーシアム全体で協力することで、日系企業の優位性を確立していくことを目指す

□ タイでの展開を目指す日系企業に向けた情報収集・発信

- タイでの展開を目指す日系企業は多いものの、タイ関連の情報は少なく、アクセス窓口も限られている
- タイ保健省・商工会議所等からタイ現地の情報を収集し、現地関係者とのパートナーリングを構築することで、日系企業に向けた情報の発信を行う

実施相手国の裨益

□ タイ国民のQOL向上と健康寿命延伸

- 高齢化対策が急務なタイにおいて、高齢化対策先進国である日本の製品・サービスを導入・浸透させることで、QOLの向上と健康寿命の延伸に繋がる

□ 日系企業へのアクセス強化

- タイに展開する日系の医療・福祉事業者の多くは、中小事業者である。情報を一極集中し、橋渡し役となるプラットフォームを提供することで、タイにとって、日系企業へのコンタクトや日本の商品・サービス把握が容易になる

□ ASEANにおけるヘルスケアハブ化

- 結果として、タイ国民が日本の優良な医療・福祉の製品・サービスを活用し、QOLの向上と健康寿命の延伸を図ることができ、タイ政府が目指すASEANのヘルスケアハブとしてのポジションを確立することに貢献できると考えられる

III.

本年度補助事業 活動内容

本年度補助事業期間の達成目標①

1. タイ国内での官民プロモーションの強化
 - ヘルスケア産業の情報発信拠点「Japan Wellness Showroom & Studio」の開設・運営
 - KAIGO Life Co., Ltd. 開所式
 - タイ保健省「衛生規制セミナー」
 - タイ商工会議所との定例情報共有ミーティング
2. タイへの進出を希望する日本企業に対する情報提供
 - タイ市場情報提供セミナー
3. タイで活動を進める日本の大学・研究機関を支援
 - ISPACOSシンポジウム実施支援
 - 東北大学「未来型医療創造卓越大学院プログラム」への協力
 - 慶応大学「医療福祉機器レンタルビジネス研究」への協力

本年度補助事業期間の達成目標②

4. 在タイ日本企業に対するコンサルテーション
 - 福祉用具レンタルプロジェクト
 - 空調による院内感染予防プロジェクト
 - 大規模ナーシングホームでの環境消毒モデルプロジェクト
 - タイ最王手病院向けハイエンドオムツの新商品プロジェクト
5. 日本からタイ進出企業へのコンサルテーション
6. **KAIGO Life Japan** (仮) 設立コンセプト検討

本年度補助事業の実施内容(採択時の計画)

ヘルスケア産業の情報
発信拠点「Japan
Wellness Showroom &
Studio」の開設・運営

- 日本のヘルスケア産業の情報発信拠点として、KAIGO Lifeの会員企業の機器展示、各種イベント・セミナーの開催、情報共有のサロンとして活用する。
- 運営はMATSUNAGA (THAILAND) が担当する。
- 2020年9月2日にバンコク中心地のサイアム地区に開設し運用を開始する。

KAIGO Life Co., Ltd. 開所
式

- 2020年3月に発足したKAIGO Lifeの開所式を行う。KAIGO Lifeの会員企業、タイ商工会議所関係者、タイ政府関係者などを招待し、KAIGO Lifeの活動を日タイ双方に認知させる。
- 2020年9月2日(水)開催予定
- 開所式の一つのプログラムとして、「日タイ修好ウェルネスコンソーシアム発表会」をあわせて開催する。アヌティン副首相兼保健大臣を招待予定。

タイ保健省「衛生規制セ
ミナー」

- タイ国内病院・医療福祉関係者を対象として、日系衛生管理関連企業の参加による、タイ保健省主催のセミナー
- KAIGO Life会員企業各社による環境消毒サービスを紹介する。
- 大阪大学医学部特別協力講座の感染制御学講座と協力予定
- 2020年12月に予定

タイ商工会議所との定例
情報共有ミーティング

- タイ商工会議所の保健衛生部会月例会議にKAIGO Lifeからも出席し、KAIGO Lifeの活動紹介や日本のヘルスケア産業の情報発信と情報収集を行う。
- 毎月開催
- 2021年2月に実施予定のタイ商工会議所主催の「Healthy Living Asia」展示会において日本ブースを設定し展示企業のサポートを実施する
- (プランB) 日本からの展示企業の渡航が困難の場合にはKAIGO Lifeが展示紹介代行を行う。

本年度補助事業の実施内容(採択時の計画)

タイ市場情報提供セミナー	<ul style="list-style-type: none">□ 日本の新規にタイ市場に参入を検討している企業（KAIGO Lifeが入会の引き合いを受けている企業や、JETRO、タイ商工会議所などを経由して紹介された企業及び一般の希望企業）に対して情報提供セミナー（Web）を行う。会員企業も参加可能とする。□ 10月：Japan Wellness Showroom & StudioとKAIGO Lifeの紹介□ 10月：2021年2月開催予定のHealthy Living Asia（バンコク）への視察ツアー募集説明。□ 12月：11月29日バンコクにて開催のISPACOS（International Society of Patient-Centered Oncology Science）シンポジウム結果を含め、「患者中心の医療」、「タイのメディカルツーリズム」等を紹介。□ 2月：Healthy Living Asia（バンコク）の報告
ISPACOSシンポジウム実施支援	<ul style="list-style-type: none">□ ISPACOSの主催者である順天堂大学医学部とシンポジウムに向けた打合せ及び情報共有□ ISPACOSのメンバーである東京大学薬学部とシンポジウムに向けた打合せ及び情報共有□ ISPACOSのメンバーである東京理科大学薬学部とシンポジウムに向けた打合せ及び情報共有□ 実施時期：適宜
東北大学「未来型医療創造卓越大学院プログラム」への協力	<ul style="list-style-type: none">□ Bangkok Hospital所属の則竹先生が兼務されている東北大学における、「未来型医療創造卓越大学院プログラム」講義への協力を通してタイのヘルスケア市場の情報を提供する。また則竹先生の講義資料はKAIGO Lifeの官民プロモーションやセミナーなどのコンテンツとして活用する。□ 実施時期：適宜
慶応大学「医療福祉機器レンタルビジネス研究」への協力	<ul style="list-style-type: none">□ 慶応大学総合政策学部国領教授の指導の下「医療福祉機器レンタルビジネス研究」に協力し、タイにて実際に実施する事業のプランニング及びファイナンスに関する実証を行う。その結果は下記の福祉用具レンタルプロジェクトにて活用する予定。□ 実施時期：適宜

本年度補助事業の実施内容(採択時の計画)

福祉用具レンタルプロジェクト	<ul style="list-style-type: none">□ 対象企業：松永タイランド、パラマウントベッド、J.フロントリテイリング□ 内容：医療福祉機器レンタルビジネスの立ち上げ、プランニングにおいて特にファイナンス部分をサポートする
空調による院内感染予防プロジェクト	<ul style="list-style-type: none">□ 対象企業：サイアムダイキンセールス□ 内容：院内空気感染対策の創造を図る計画において、主にタイ保健省との橋渡し部分をサポートする。
大規模ナーシングホームでの環境消毒モデルプロジェクト	<ul style="list-style-type: none">□ 対象企業：東海ハイジーン□ 内容：感染症対策として大規模ナーシングホームでの環境消毒モデルの確立計画において、KAIGO Lifeの役員であるDr. Nartが全体監修を担当する。
タイ最王手病院向けハイエンドオムツの新商品プロジェクト	<ul style="list-style-type: none">□ 対象企業：ユニ・チャーム□ 内容：新たな中・低所得者層へのマーケット拡大のための調査について、ユニ・チャームの戦略はまず王手病院に対するハイエンドオムツで実績を獲得し、そのブランド力を活用した中・低所得者層への拡大を狙っており、最初に王手病院（BDMS）のトップマネジメントへの橋渡しを行う。その後、低所得者向けの商品開発へと発展させる。
日本からタイ進出企業へのコンサルテーション	<ul style="list-style-type: none">□ 対象企業：タイ未進出企業□ 内容：タイ未進出で進出を検討している企業への、タイ進出と当地でのビジネスに関するコンサルテーション（詳細内容は企業からの要望による）。
KAIGO Life Japan (仮) 設立コンセプト検討	<ul style="list-style-type: none">□ 本事業の成果を元に日本側の窓口組織としてのKAIGO Life Japan (仮) 設立コンセプトを検討する。

本年度補助事業のスケジュール

内容	2020年				2021年		
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
KAIGO Life 開所式							
Japan Wellness Showroom & Studio							
タイ商工会議所ミーティング							
ISPACOS バンコク							
タイ保健省「衛生規制セミナー」							
Healthy Living Asia & 視察ツアー							
日本からタイ進出企業へのコンサルテーション							
KAIGO Life Japan(仮)設立コンセプト検討							
タイ市場情報提供セミナー							
東北大学:未来型医療プロジェクト							
福祉用具レンタルプロジェクト(セミナー)							

IV.

活動報告

実証調査活動結果 (アウトライン)

実施内容

1. タイ国内での 官民プロモーションの強化

- ① ヘルスケア産業の情報発信拠点「**Japan Wellness Showroom & Studio**」開設・運営準備を進めた。新型コロナ拡大により、ショールームの開設は遅れているものの、KAIGO Life Webサイトを前倒しで完成させることで、ヘルスケア産業の情報発信を強化した
- ② KAIGO Life Co., Ltd. 開所式を実施した
- ③ タイ保健省からの要望により、2021年1月に「**日本式保健衛生管理セミナー**」を開催した
- ④ **タイ商工会議所保健衛生部の月例会議に理事のアドバイザーとして参加**し、日本語の議事録を会員に開示した。(APPENDIX66頁)。全て情報をKAIGO Lifeの月例会議にて開示。(APPENDIX67頁)これらの情報から会員は自発的にKAIGO Lifeを活用したプログラミングを開始した。良い意味で当初からの計画変更につながった。
- ⑤ タイ保健省との関係を深め、認知症対策プロジェクトへの協力を取り付けた

2. タイへの進出を 希望する日本企業に 対する情報提供

- ① KAIGO Life非会員を含めた日系企業向けに、**タイ市場情報提供セミナー**を複数回開催した。自力では難しい適切なパートナーと繋がることが重要であることの認識を持ったとの意見を多く受けた。

3. タイで活動を進める 日本の大学・研究機関 に向けた支援

- ① **ISPACOSシンポジウム実施支援**を行い、2020年12月に東京開催に尽力した
- ② **慶応大学「医療福祉機器レンタルビジネス研究」**への協力について検討を開始し、事業スキーム確定のため、ファイナンス会社との協力を取り付けた

実証調査活動結果 (アウトライン)

実施内容

4.
在タイ日本企業に
対する
コンサルテーション

① 複数の日本企業に対しコンサルテーションを実施し、各企業毎にプロジェクトを進めている（福祉用具レンタルプロジェクトや、大規模ナーシングホームでの環境消毒モデルプロジェクト）。会員主導の参加型柔軟なコンセプトに基づく可視化したコンサルテーションを実現した。

5.
日本から
タイ進出企業への
コンサルテーション

① 本事業期間中に、5社に向けて継続的にコンサルテーションを提供した。特に、タイにおけるFDA登録は障壁が高く、日本の企業が得られる情報が限定的であることから、FDAマニュアルを作成した

6.
KAIGO Life Japan (仮)
設立コンセプト検討

① KAIGO Life Japan (仮) の設立コンセプトを検討し、タイへ新規で進出を希望する企業に対するヘルスケア専門のコンサルタントというコンセプトの下、今後進めていくこととなった

7.
高齢者介護事業法案への対応
【新規発生】

① 2021年1月に、タイにて「高齢者介護事業法案」が発表され、今後タイにおける医療・福祉事業にインパクトを与えることが予見されるため、事前に情報を収集し、会員企業に向けて周知を図った。自社からタイ保健省に要望を出す機会もあるため、今後、要望をタイ保健省に伝えていく

実証調査活動結果 (1/14)

ヘルスケア産業の
情報発信拠点「Japan
Wellness Showroom &
Studio」の開設・運営

- 開所式にてKAIGO Lifeメンバーにコンセプト説明
- 施工業者と毎週打合せ
- デザイン完了
- プラン確定
- 施工業者確定
- ※コロナ感染症予防のために施工開始に遅れ（2月中開始予定）
前倒しでKAIGO Life Webサイト完成⇒ショールームの開設は遅れているものの、KAIGO Life Webサイトを前倒しで完成させることで、ヘルスケア産業の情報発信を強化した。（活動報告P41にてドラフト画像添付）



【図表1 ショールームプラン】



【図表2 現在のショールーム】 23

実証調査活動結果 (2/14)

KAIGO Life Co.,
Ltd.
開所式

- 開所式開催 タイ商工会議所カリン会頭より祝辞
- 参加者 タイ商工会議所／MEJ／JETRO／日本人会／会員企業



【図表3 開所式集合写真】



【図表4 開所式写真】

実証調査活動結果 (3/14)

タイ保健省 「衛生規制セ ミナー」

- 大阪大学感染制御学講座（朝野和典教授）のSATREPS（地球規模課題対応国際科学技術協力）申し込み（感染症部門）にコンサルテーションとして協力したことによりセミナーへの快諾を頂く
- 1月26日セミナー開催（タイ保健省・タイ商工会議所共催／在タイ日本国大使館後援。当初の計画では、「タイ保健省衛生規制セミナー」を開催予定であったが、20年末から、タイ国内における新型コロナウイルスの感染再拡大の影響を受け、タイ保健省から要望をいただき、「日本式保健衛生管理セミナー」を開催した）
 - ✓ 大阪大学感染制御学講座朝野教授による講演
 - ✓ 各企業の飛沫・空気・接触感染対策のビデオ放映



【図表5 タレス局長ご挨拶】



【図表6 朝野教授ご講演】

実証調査活動結果 (4/14)

タイ商工
会議所との
定例情報
共有
ミーティング

- Healthy Living Asiaについて打合せ
- 保健衛生委員会の月例会議に参加し会員に情報共有
- タイ保健省衛生規制セミナーへ共催参加
- 当初、2021年2月にHealthy Living Asiaを開催予定であり、準備を進めていたが、新型コロナウイルスの影響に伴い、延期が決定した。
- 松永製作所／マツナガタイランドがタイ商工会議所保健衛生委員会でアドバイザー職務拝命

実証調査活動結果 (5/14)

タイ市場 情報提供 セミナー

- 在タイ日本国大使館・JETRO・JICAにKAIGO Lifeとタイ商工会議所の概略・活動報告。広報活動への協力依頼済
 - 11月度月例会議に非会員を招待し情報発信 (2社)
 - 12月度月例会議に非会員を招待し情報発信 (3社)
 - タイ保健省衛生規制セミナーに非会員を招待 (4社)
- 【情報収集活動】
- OMETA医療機器規制セミナー受講
 - 3rd Well Aging Society Summit Asia-Japan受講
 - ジャパンヘルスケアコンテスト2020受講
 - 第7回日経・FT感染症会議受講
 - タイFDA規制改正セミナー
 - JHeC 2021を受講



【図表7 11月度月例ミーティング】



【図表8 KAIGO Lifeセントラルデパート展示会視察】

実証調査活動結果 (6/14)

ISPACOSシンポジウム実施支援

- 順天堂大学内ISPACOS事務局と内容と進行打合せ
- タイ側登壇者招聘
- 会場アレンジ
- リハーサル
- 11月29日開催時運営
- 12月23日第6回東京開催に向けて打ち合わせ開始



【図表9 シンポジウム実行委員】



【図表10 シンポジウム終了時】

実証調査活動結果 (7/14)

東北大学「未来型医療創造卓越大学院プログラム」への協力

- 協力事業の概要相談済み
 - 認知症対策プロジェクトについて相談開始
 - 認知症対策について10月よりプロジェクトを立ち上げたタイ保健省と議論
- 当初、大学院プログラムへの協力を想定していたが、その前段としてタイ保健省より、認知症対策プロジェクトへの協力を取り付けた。

慶応大学「医療福祉機器レンタルビジネス研究」への協力

- レンタルプロジェクトのデジタル面での協力について検討開始
- 事業スキーム確定のためにファイナンス会社との協力取り付け

実証調査活動結果 (8/14)

福祉用具 レンタル プロジェクト

- J.社と継続的に協力検討。有力な出資元候補となり事業の実現性が高まった。
 - プランニング案確定済み
 - ファイナンス面の協力先候補選定済み
 - オペレーション面の協力先選定開始
 - 地方ディーラー候補の調査開始
 - クレジット会社、リース会社、保険会社とコンタクト開始
- P57にて今後の方針説明

地方ディーラー候補見学



【図表11 ウドンタニ】



【図表12 コンケン①】



【図表13 コンケン②】 30

実証調査活動結果 (9/14)

空調による院内感染予防プロジェクト	<ul style="list-style-type: none">● ダイキン工業がコロナの影響により渡航できておらずプロジェクト自体が進んでいない。● 1月よりタイ保健省と室内・院内の空調システムについての勉強会開始
大規模ナーシングホームでの環境消毒モデルプロジェクト	<ul style="list-style-type: none">● タイ赤十字サワンカニウエートにて用具の消毒と環境消毒についての提案の橋渡し● 事業開始
タイ最王手病院向けハイエンドオムツの新商品プロジェクト	<ul style="list-style-type: none">● OEMオムツプロジェクト契約完了● コロナによって実売活動に遅れ● BDMS側に継続的に後押し活動中

実証調査活動結果 (10/14)

日本からタイ
進出企業への
コンサルテー
ション

- 5社と新規進出及び事業の拡大について継続的に面談
- FDA登録などの課題の創出
- 月例会議に招待し情報共有スタート
- F社と空間消毒デバイスのFDA登録について委託を受ける方向
- J社と富裕層向けリース事業の協業について合意
- M社と高齢者向け栄養補助食品の拡販サポートについて大筋合意
- K社とタイとベトナムに於いて環境消毒のエビデンス取得への協業で大筋合意
- FDAマニュアル第一稿完成 (マニュアルはP57)



【図表14 11月度月例会議非会員もZoomにて参加】

実証調査活動結果 (11/14) 新規発生案件①

アルコールや
エッセンシャル
オイルの調達
先の
選定

- KAIGO Life会員のSARAYA International (Thailand)が課題で抱えているアルコールの安定供給元と新規商品に必要なエッセンシャルオイルの調達先を選定し紹介
- 相互の工場見学アレンジ・同行
- サンプルが既にSARAYA側に提供され社内検討を開始
- アルコールについては再サンプルで検証中



【図表15 サラヤが供給先候補見学】



【図表16 供給先候補がサラヤを見学】

実証調査活動結果 (12/14)

新規発生案件②

高齢者介護事業法案への対応

- 2021年1月27日に発表された高齢者介護事業法案について事前情報所得し活動
- 1月20日施設向けの事前説明会時に商品展示
- 1月27日省令交付記者会見時に商品展示と保健副大臣にKAIGO Life代表から会社概要を説明
- 会員企業に法令冊子提供
- 2月10日KAIGO Life会員企業向けに個別説明会、諮問委員会キックオフミーティング
- 2月11日MOPHとMEJの情報交換会アレンジ
- 高齢者介護事業法案日本語版作成、MEJに提出



【図表17 サテジット副大臣記者会見】



【図表18 副大臣にKAIGO Lifeの説明】



【図表19 2月11日情報交換会】

実証調査活動結果 (13/14)

新規発生案件③

METI補助事業 間での協業

- 同様に本年度の補助事業をタイで行われている羽立工業様とMEJ様の橋渡しによって情報交換開始
- 保健省とのコンタクト内容など具体的な状況把握
- 3度のWEBミーティングを行い現在時期尚早とのことで一旦取りやめ

実証調査活動結果 (14/14) コロナの影響のバックアップ

Healthy Living Asiaの補完事業企画

- 2021年2月に開催を予定していたが、無期限延期となったHealthy Living Asiaに変わる活動として下記5件を在タイ日本国大使館後援の下で実施中

令和3年1月25日

KAIGO Life 代表 Chayaporn Phomprapha 殿

在タイ日本国大使館 特命全権大使 梨田 和也

在外公館名義等の使用許可について

令和3年1月20日付貴信により申請のありました事業については、下記のとおり在外公館名義等の使用を許可しますので通知します。なお、誓約した遵守事項に違反したと判断した場合、本許可を取り消しますので、あらかじめ御留意ください。

記

- 1 事業名：日本発ヘルスケアビジネスの包括的教育セミナー
- 2 許可する名義種類等：「在タイ日本国大使館」後援名義
- 3 報告書の提出期限
令和3年3月5日の事業開催期間満了後、3か月以内に所定の報告書等必要書類(別添参照)を当在外公館宛てに御提出ください。
なお、別添のデータを御利用になる場合は、外務省ホームページ「外務省後援名義等の使用許可申請について」からダウンロードしてください。
- 4 その他留意事項
事業計画等を変更したときは速やかに報告し、許可を求めてください。

日時	題目	対象者	登壇者	人数	手段	協賛
1 1月26日	日本式保健衛生管理について	バンコク医療施設	大阪大学・日系ヘルスケア事業社	70	Web	タイ保健省・MEJ・METI
2 1月29日	日本式保健衛生管理について	クルナムタイ病院看護生	大阪大学・日系ヘルスケア事業社	35	Web	タイ保健省・MEJ・METI
3 2月10日	タイ高齢者介護事業法案について	KAIGO Life会員・候補者	タイ保健省健康サービス推進局	14	訪問	タイ保健省・MEJ・METI
4 2月18日	日本介護サービス事業者商談会	タイ商工会議所理事	日系介護サービス事業社	12	Web	タイ保健省・JETRO・MEJ
5 *3月5日	ヘルスケアビジネスコンテスト	バンコク投資家	コンテスト最終審査10社	10	Web	タイ商工会議所

【図表21 在タイ日本国大使館後援使用許可書イベント一覧】

【図表20 在タイ日本国大使館後援使用許可書】

補助事業活動の成果

- プラットフォーム化に向け、組織体制を強化した
 - 会員（候補）企業数が増え、プラットフォーム化に向け、組織体制を強化することができた（詳細に関しては、39,40頁参照）
 - KAIGO Life Webサイトを前倒しにて完成させた

- KAIGO Lifeのビジネスモデル確定
 - 本事業前においては、ネットワークを保有していたが、コンサルタントとしての手法が不明瞭であった。本事業を通して、企業からのニーズは、①FDA登録のマニュアル、②タイ現地におけるネットワークと人脈であることが分かった
 - 特に、本事業に採択されたことで、タイ商工会議所やその他の現地団体とのネットワーク強化に繋がり、ビジネスモデル策定に向け、有益な情報を得ることができた
 - そのため、今後は、ヘルスケア産業専門のコンサルタントとして可視化された最適なソリューションを最速で提供するというモデルにてKAIGO Lifeを運営する予定である

補助事業活動の成果

□ 高齢者介護事業法案の諮問委員会に参画

- 2021年1月27日に省令から交付された高齢者介護事業法案について事前に情報を取得し、会員企業に法令に関する冊子を提供した
- 本法令は今後20か月に渡り継続的に発表されていく予定である。自社からタイ保健省健康サービス推進局の諮問委員会に派遣することが可能となり、日本のヘルスケア産業の強みを法案内に組み込むよう取り組む機会を得た
- 本事業内の活動によりタイ商工会議所との関係は更に強固なものとなり、今後の事業拡大にも繋がると期待される

□ タイ商工会議所との関係強化による現地ネットワーク構築

- タイ商工会議所とは大企業から中小企業を含む約10万社から構成され、26部門からなる多様な組織である。同会議所の役員は、タイのビジネスにおいて影響力を持っており、政府とのパイプも強靱である
- 同会議所とのミーティングを定期的に行うことで、タイ現地におけるネットワークの強化に繋がり、コンサルテーション機能の精度を高めることができた。更にリアルタイムでの情報収集も可能となり、より精度の高い情報を会員企業に向けて発信することができた



マツナガ・タイランド
ヘルスケアビジネス

車椅子メーカー(株)松永製作所
車椅子、福祉用具の
販売・レンタル

日本ヘルスケア・コンサルタント
KAIGO Life

日タイヘルスケア産業の
輸出入促進

タイでのプラットフォーム構築・日本へのコンサルを発信

- ・ 新商品紹介
- ・ セミナー
- ・ トレーニング
- ・ 勉強会

サワンカニウエート
ナーシングホーム

②Hygiene
Project

クルナムタイ病院

③認知症
プロジェクト

マヒドン国立大学
ラマテイボディー
病院

⑤空気洗浄
プロジェクト

チュラロンコン
大学病院

<会員>

1. サイアム・ダイキン
2. Uni-Charm
3. SARAYA
4. Ishii Clinic
5. 東海 ハイジーン
6. パラマウントベッド
7. マツナガ・タイランド

タイ商工会議所
ヘルスケア展覧会2月

④介護オムツ
プロジェクト

BDMS

タイ保健省

タイ市場

①日本式ヘルスケア
レンタル・プロジェクト

<会員候補企業>

1. 古河産業
2. 明治製菓
3. JFR
4. キッコーマン
5. 羽立産業
6. ハクゾウ

東北大学
(BDMS)
則竹先生

イスパコス学会
順天堂大学醫院
東京理科大学



METI
MEJ



タイ



日本

マツナガ・タイランド
ヘルスケアビジネス

車椅子メーカー(株)松永製作所
車椅子、福祉用具の
販売・レンタル

日本ヘルスケア・コンサルタント
KAIGO Life
タイでのプラットフォーム構築・日本へのコンサルを発信

日タイヘルスケア産業の
輸出入促進

タイ商工会議所保健衛生部委員会
日系ビジネスへの積極的活動

- ・ 新商品紹介
- ・ セミナー
- ・ トレーニング
- ・ 勉強会



- ② Hygiene Project
サワンカニウエート
ナーシングホーム
- ③ 認知症
プロジェクト
クルナムタイ病院
- ⑤ 空気洗浄
プロジェクト
マヒドン国立大学
ラマティボディー
病院
- チュラロンコーン
大学病院

- <会員>
1. サイアム・ダイキン
 2. Uni-Charm
 3. Ishii Clinic
 4. SARAYA
 5. 東海 ハイジーン
 6. パラマウントヘッド
 7. マツナガ・タイランド



- 大阪大学
朝野先生
- 東北大学
(BDMS)
則竹先生
- イスパコス学会
順天堂大学醫院
東京理科大学

- <会員候補企業>
1. キッコーマン
 2. 羽立産業
 3. ハクゾウ

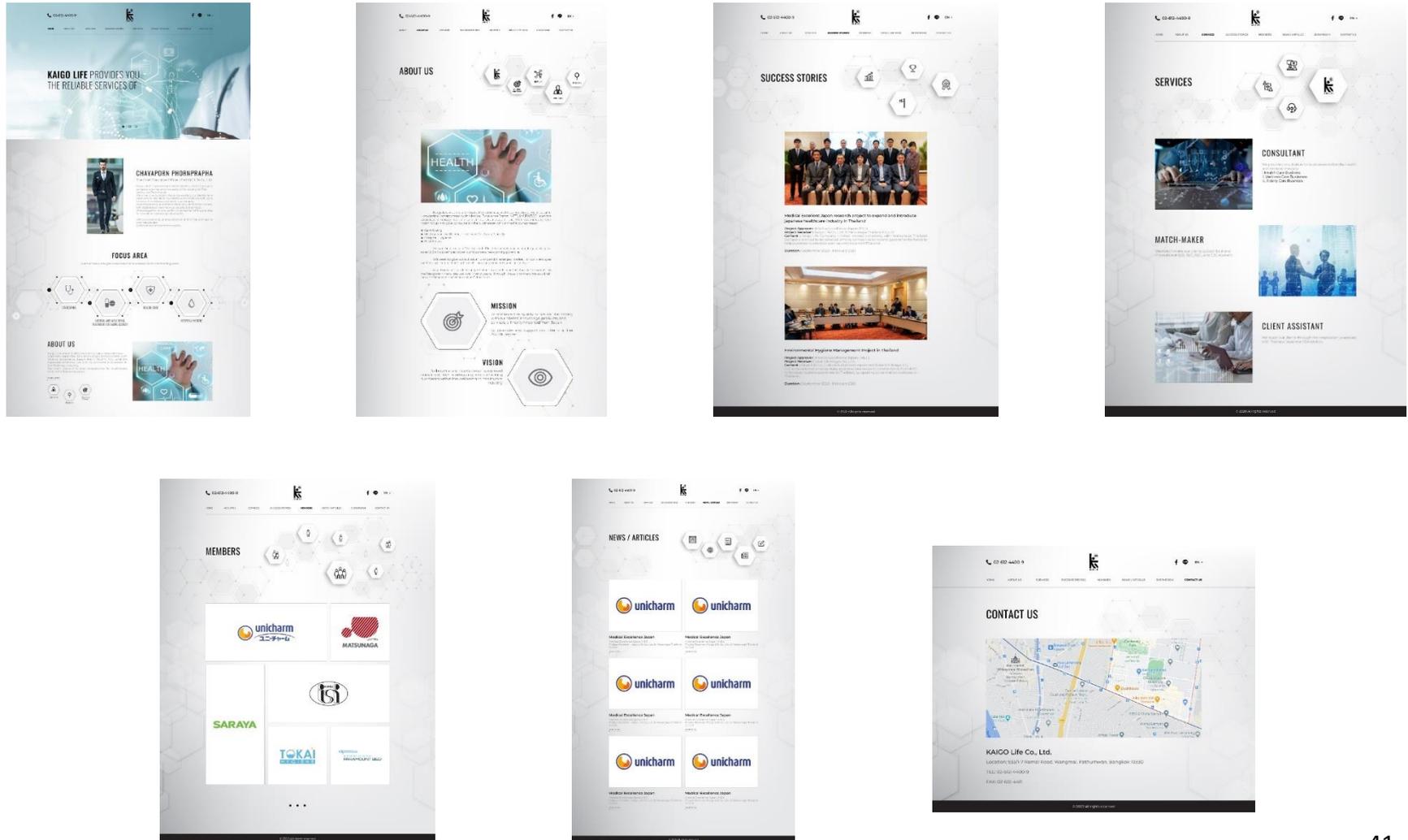
新会員
への営業

プロジェクトを
完成する

- 3月真会員候補企業
1. 古河産業
 2. 明治製菓
 3. JFR

*①-⑤プロジェクト優先順位

WEBサイトドラフト画像



【図表22 KAIGO Life Webサイトデザイン一式】

2021年3月以降の組織図 (効率化のための増員と職務分掌の明確化)



市場の急速なうねり（高齢者介護事業法案）にMEJの助成があったおかげで、迅速に市場に対応、人材補充が間に合い、ビジネス拡大につながった

運営方針

月次の4者（タイ商工会議所・タイ保健省・KAIGO Life・KAIGO Life会員企業）協議で決定・更新していく方針（日・タイ）

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	KAIGO Life プロジェクト	大使館	松永	東海	バラ	ユニ	ダイキン	サラヤ	石井	古河	明治	JFR	イオン	キッコー	
1	FDA許可申請														白・会員
2	FDA許可申請マニュアル編集プロジェクト														赤・非会員
3	介護レンタル・リース・ビジネスプロジェクト														
4	タイ学校への日本式保健衛生教育キャラバン														
5	ヘルスケア人材育成セミナー・新商品商談会														
6	イノハブ・ビジネスコンテスト運営委員会設立														
7	タイ保健省認知症勉強会														
8	タイ保健省日本式介護士育成プログラム														
9	ERIAアセアンヘルスケア・デジタル勉強会														
10	ERIAアセアン介護・デジタル勉強会														
11	流通最大手セントラルグループとの健康プロジェクト														
12	日本ヘルスケア製品クレジット・カード販売														
13	タイ商工会議所保健衛生委員会定例活動内容開示														
14	NHSO（タイ保健省管轄下商品購買部）関係構築														
15															
16															
17															
18															

【図表23 KAIGO Life Web運営方針一覧】

ビジネスの可視化の重要性：4者間で必ず優先順位を確認潮流に外れず効率的に前進が可能となった

KAIGO Life 代表が高齢者介護事業法案の 諮問委員で参画

ナート・フォングスムット医学博士

タイ商工会議所保健衛生委員会

タイ国立チュラロンコーン大学医学部卒業後、
米国ボストン大学でMBA修得。タイ福祉医療界
では国際派の第一人者。

タイ赤十字管轄下サワン・カニウェート介護
センター初代役員を2010年から歴任。タイ商工会議所保健衛生
委員会常任理事。タイ社会開発省傘下の高齢者向け老人介護福
祉センターの役員として、アセアンでのネットワーク構築に奔走。
平成30年HCRでは国際フォーラムでタイ代表としてスランユー氏
とプレゼンテーション及びパネルディスカッションで登壇。



チャヤポーン・ポーンプラパー

タイ商工会議所保健衛生委員会

米国シラキューズ大学経済学部卒業後、
同校マックウェル・スクール修士課程修了。
タイ商工会議所保健衛生委員会在籍。自動車
産業のバイオニア、サイアム・モータース・
グループ一族で、40社近い日本企業のパートナー

としてタイ経済を支える旧財閥のひとつ。ここ2年タイの介護事
業への潮流を察知、市場開拓でスランユー前代表・クロッド現
代表を支える。50年前日本からの日産、ダイキン、日立グル
ープ等、重工業投資招致した経験を基に、医療・介護事業分野で
日本企業とのパートナーシップを図っている。タイ保健省との
ネットワークを積極的に日本企業へ提供していく活動に従事。



今後日本のヘルスケア産業（特に介
護ビジネス）の価値（商品・経験・
教育）を新法案にレギュレーション
段階から参画できることで他国との
競争を優位に進めることが可能と
なった

ビジネス展開をする上でのカウンターパートの確定 (KAIGO Life役員が理事とアドバイザーに就任)

カリム・サラシン：社外取締役

タイ商工会議所会頭

米国リハイ大学卒業後、ノートルダム大学で修士課程修得。日タイ協会会長職にある中、昨年5月より現会頭職に就任、来年には永久職として名誉会頭となる。タイのケネディー家と称される。王家にも近く政経に精通する超名門一族。祖父は首相、父は副首相を歴任。伯父は外務大臣と財閥の中でもその影響力は群を抜く。日系企業との関係は110年を数え、トヨタ、ホンダ、デンソー、いすゞ自動車、三菱電機、三菱商事、三井物産、プリチストン等80社に上る。昨年の訪日では麻生副首相の九州経済連合会会長と高齢者医療及び介護事業について東京で意見交換会を実施。タイ4大銀行のカシコーン銀行やサイアムセメントの理事も務める。



スランユー・チャネート

タイ商工会議所保健衛生委員会前代表、現理事。ヤング・プレジデント・オーガナイゼーション (YPO) タイランド代表。過去10年カナダ政府と提携し看護士派遣プロジェクトを遂行。年間50件のセミナー、講演をこなし全国に豊富な介護及び医療ネットワークを持つ。



ナート・フォングスマット医学博士

タイ商工会議所保健衛生委員会

タイ国立チュロンコン大学医学部卒業後、米国ボストン大学でMBA修得。タイ福祉医療界では国際派の第一人者。タイ赤十字管轄下サワン・カニウェート介護センター初代役員を2010年から歴任。タイ商工会議所保健衛生委員会常任理事。タイ社会開発省傘下の高齢者向け老人介護福祉センターの役員として、アセアンでのネットワーク構築に奔走。平成30年HCRでは国際フォーラムでタイ代表としてスランユー氏とプレゼンテーション及びパネルディスカッションで登壇。



チャヤポン・ポーンブラパー

タイ商工会議所保健衛生委員会

米国シラキューズ大学経済学部卒業後、同校マックウェル・スクール修士課程修了。タイ商工会議所保健衛生委員会在籍。自動車産業のバイオニア、サイアム・モーターズ・グループ族で、40社近い日本企業のパートナーとしてタイ経済を支える旧財閥のひとつ。ここ2年タイの介護事業への潮流を察知、市場開拓でスランユー前代表・クロッド現代表を支える。50年前日本からの日産、ダイキン、日立グループ等、重工業投資招致した経験を基に、医療・介護事業分野で日本企業とのパートナーシップを図っている。タイ保健省とのネットワークを積極的に日本企業へ提供していく活動に従事。



【図表26 KAIGO Life内タイ商工会議所役員】

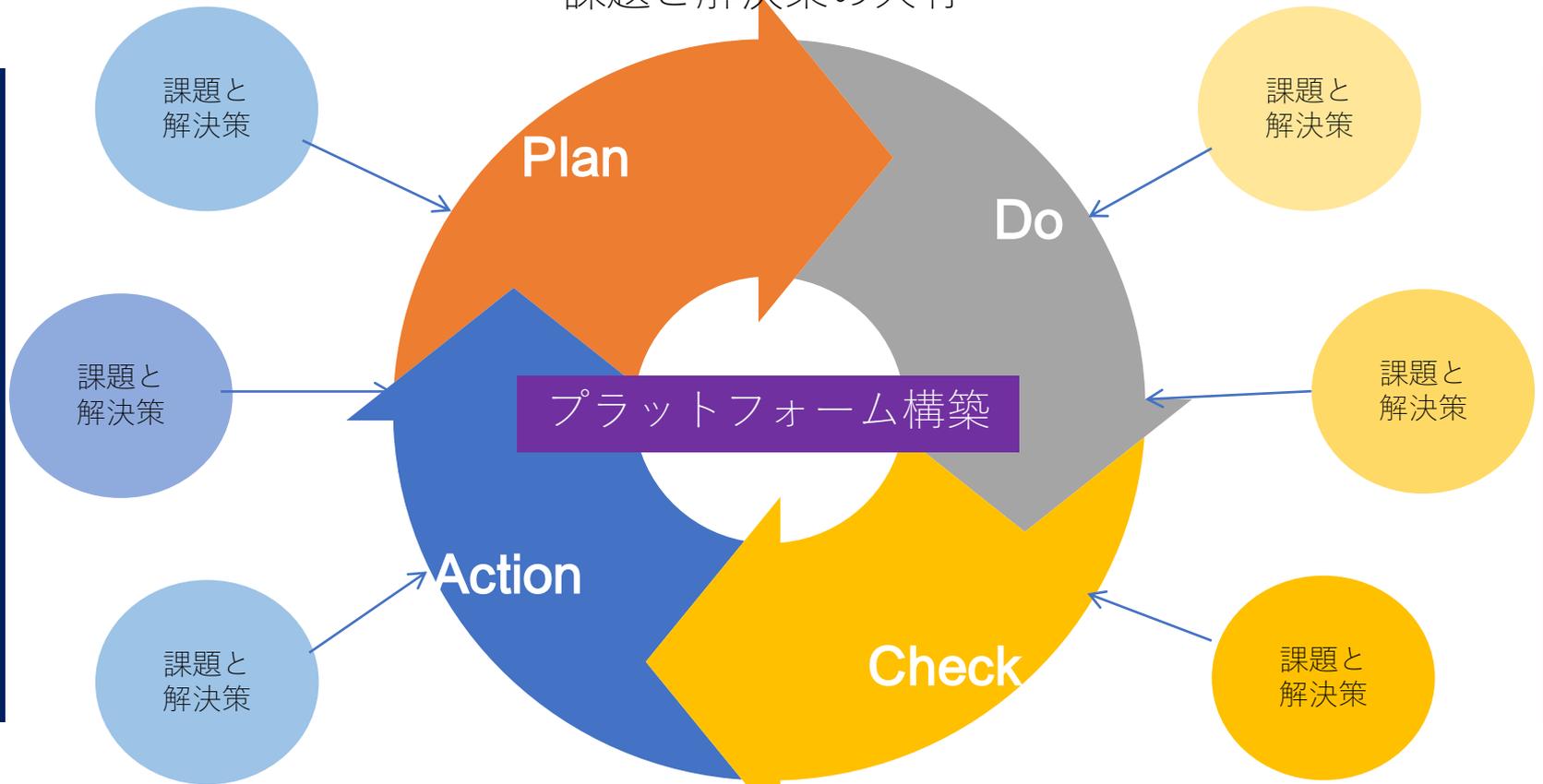


【図表27 タイ商工会議所理事アドバイザー名刺】

海外のビジネス展開では政府機関のみならず経済団体（タイ商工会議所）との関係構築の重要性を確認した。KaigoLifeがMETIプロジェクトに採択された結果として、タイ商工会議所内で日本のヘルスケアのプレゼンスは確実に向上した。

中間報告会でのフィードバックに対する対応 (最終報告会に向けたご対応依頼事項)

シナジー効果の仕組み①
課題と解決策の共有



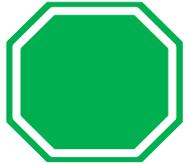
プラットフォーム構築により、個別のコンサルテーションの質が上がり、得られた課題と解決策がプラットフォームに還元され共有されることでシナジー効果を生む。(具体例は68-69頁)

中間報告会でのフィードバックに対する対応 (最終報告会に向けたご対応依頼事項)

シナジー効果の仕組み②

知見の持ち寄りによる価値の向上

例：2021年1月26日 タイ保健省衛生セミナー



大阪大学感染制御学講座 朝野教授
日本の感染症対策と現状のコロナ対策について



飛沫感染対策：ユニ・チャーム
飛沫感染のリスクとマスクによる対策の効果について



空気感染対策：ダイキン
空気感染のリスクと空気の流れによってできる対策について

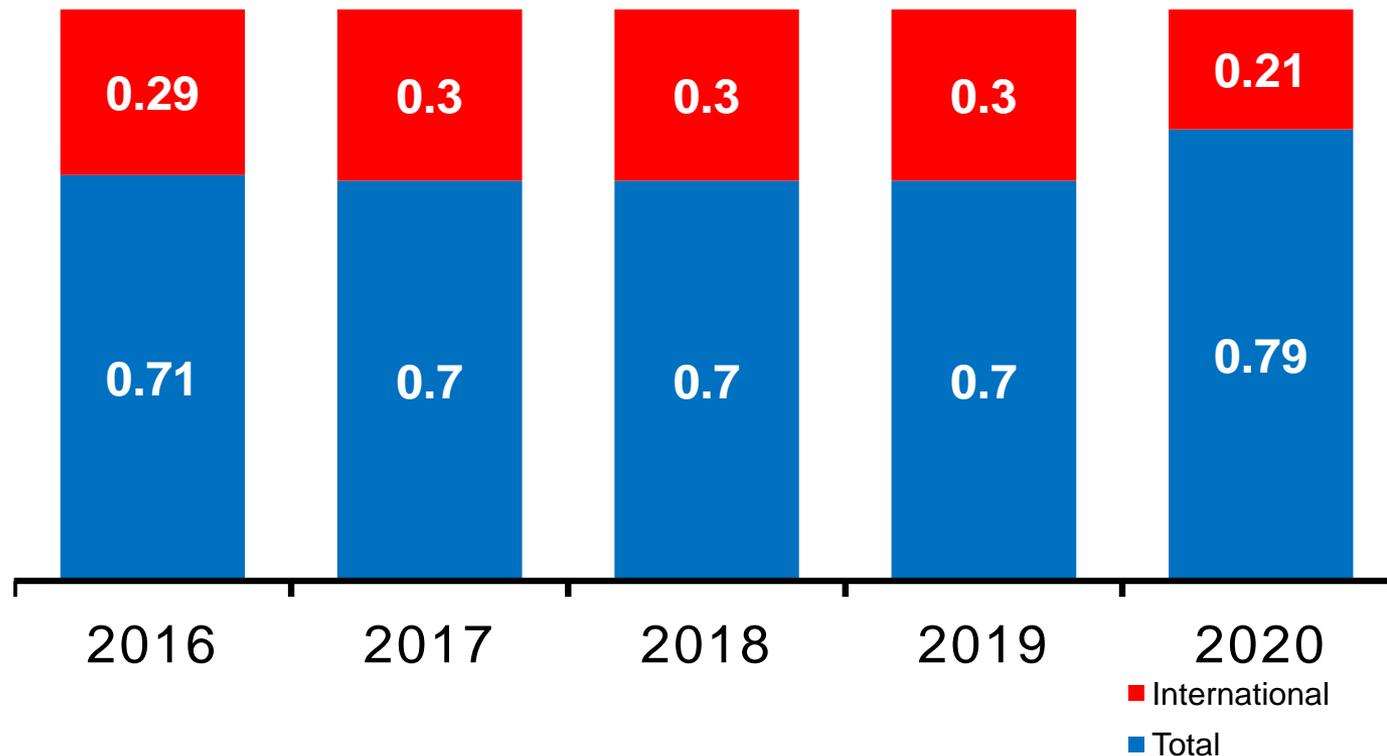


接触感染対策：サラヤ・東海
接触感染のリスクと正しい手指消毒・環境消毒について

中間報告会でのフィードバックに対する対応 (最終報告会に向けたご対応依頼事項)

コロナ下でのメディカルツーリズムの現状①

Patients Ratio: Thai vs International

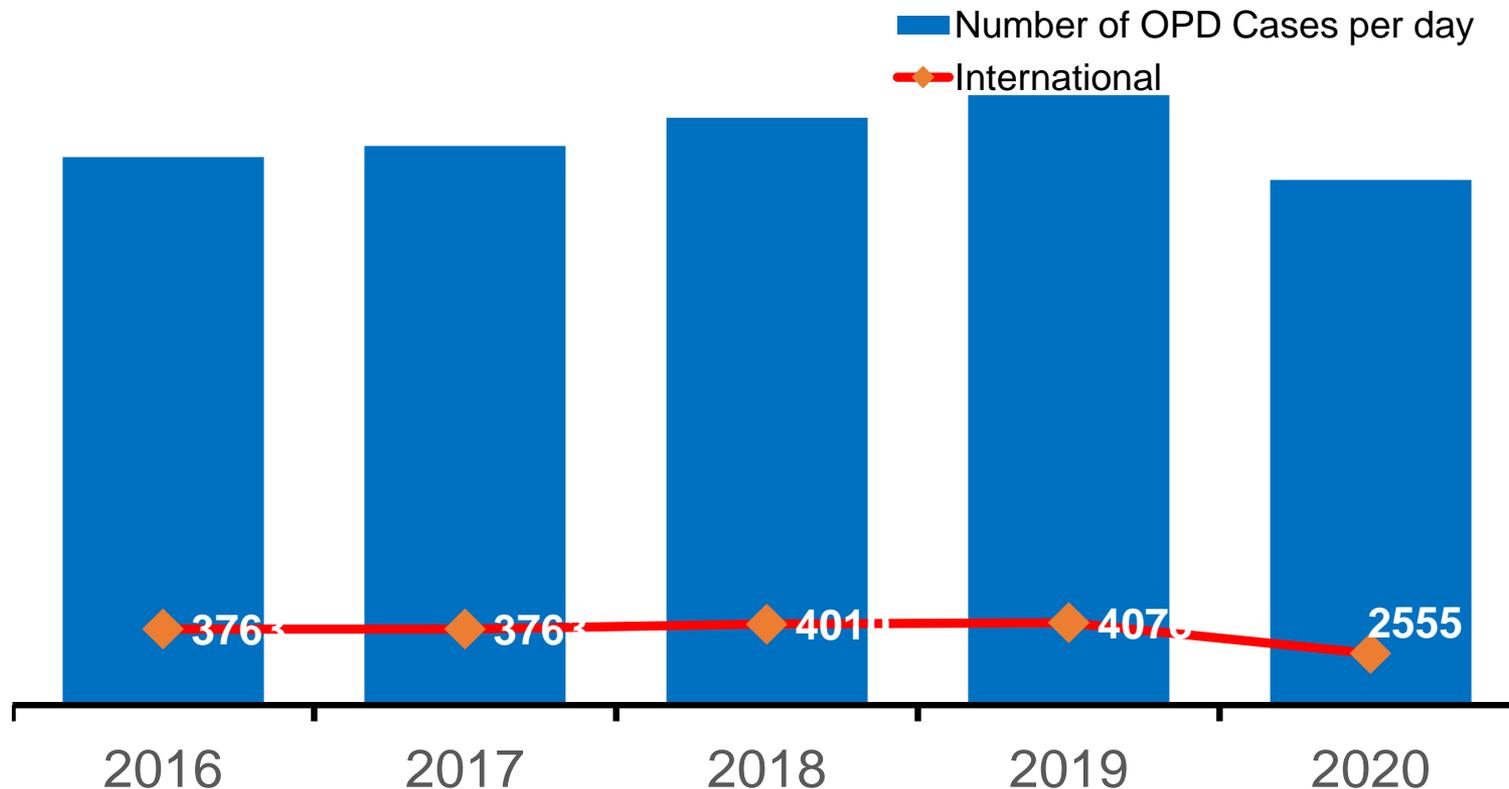


In 2020, Revenue from International patients decreased by 43%, while Thai patients decreased by 8%. Middle East (-78%), Myanmar (-70%) and Australia (-57%)

中間報告会でのフィードバックに対する対応 (最終報告会に向けたご対応依頼事項)

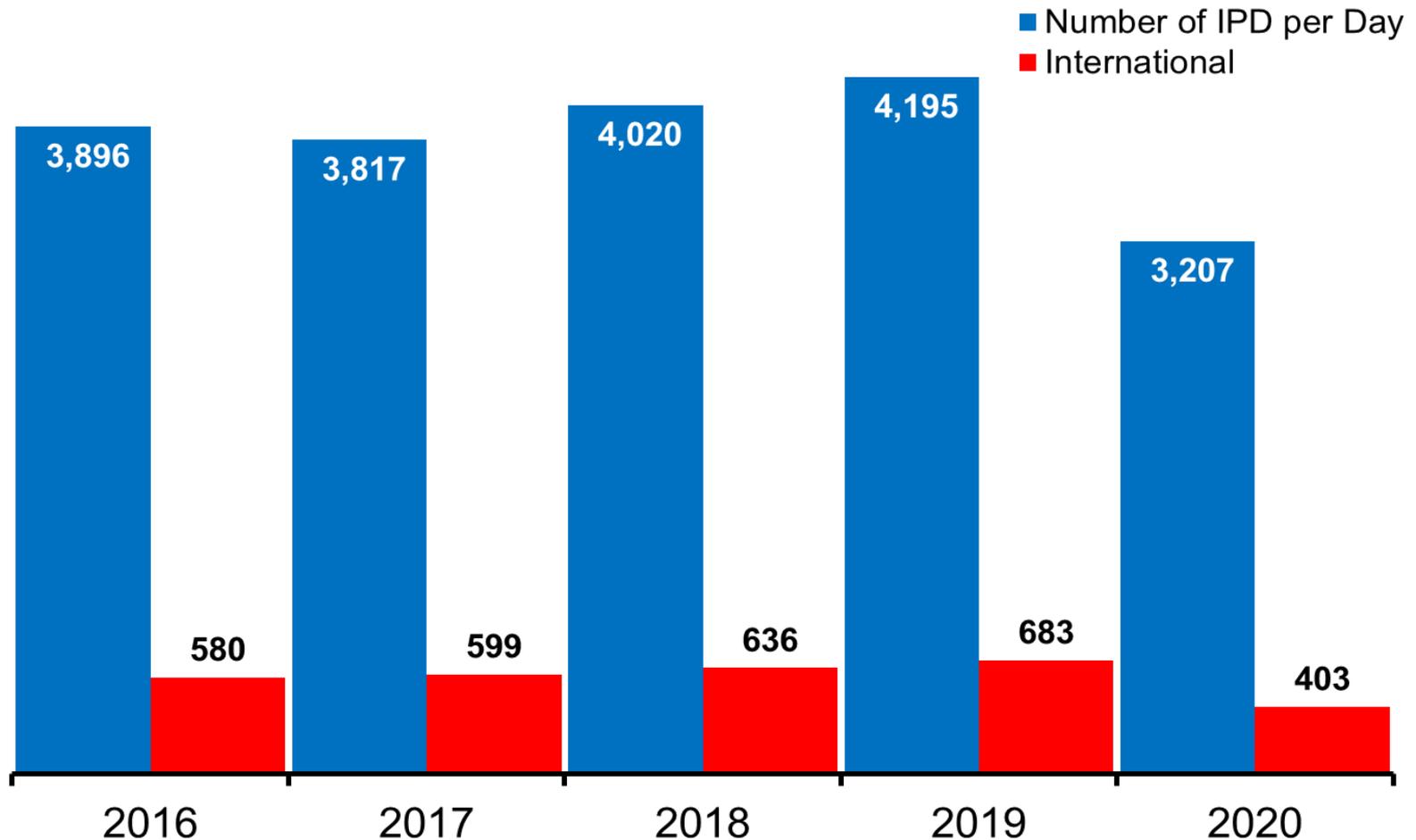
コロナ下でのメディカルツーリズムの現状②

Number of OPD Cases per Day



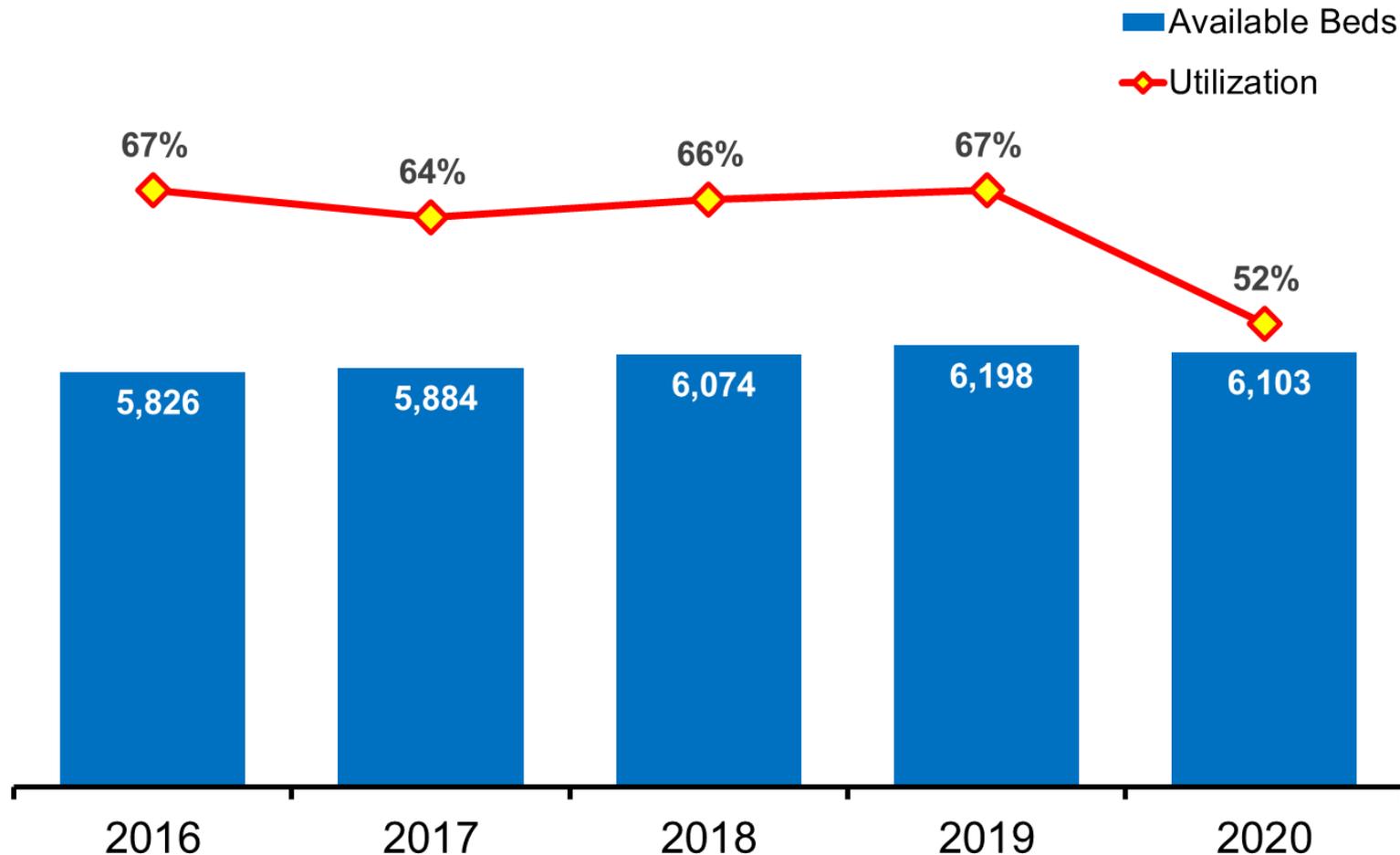
コロナ禍でのメディカルツーリズムの現状③

Number of IPD Cases per Day



コロナ禍でのメディカルツーリズムの現状④

Occupancy Rate on Available Beds

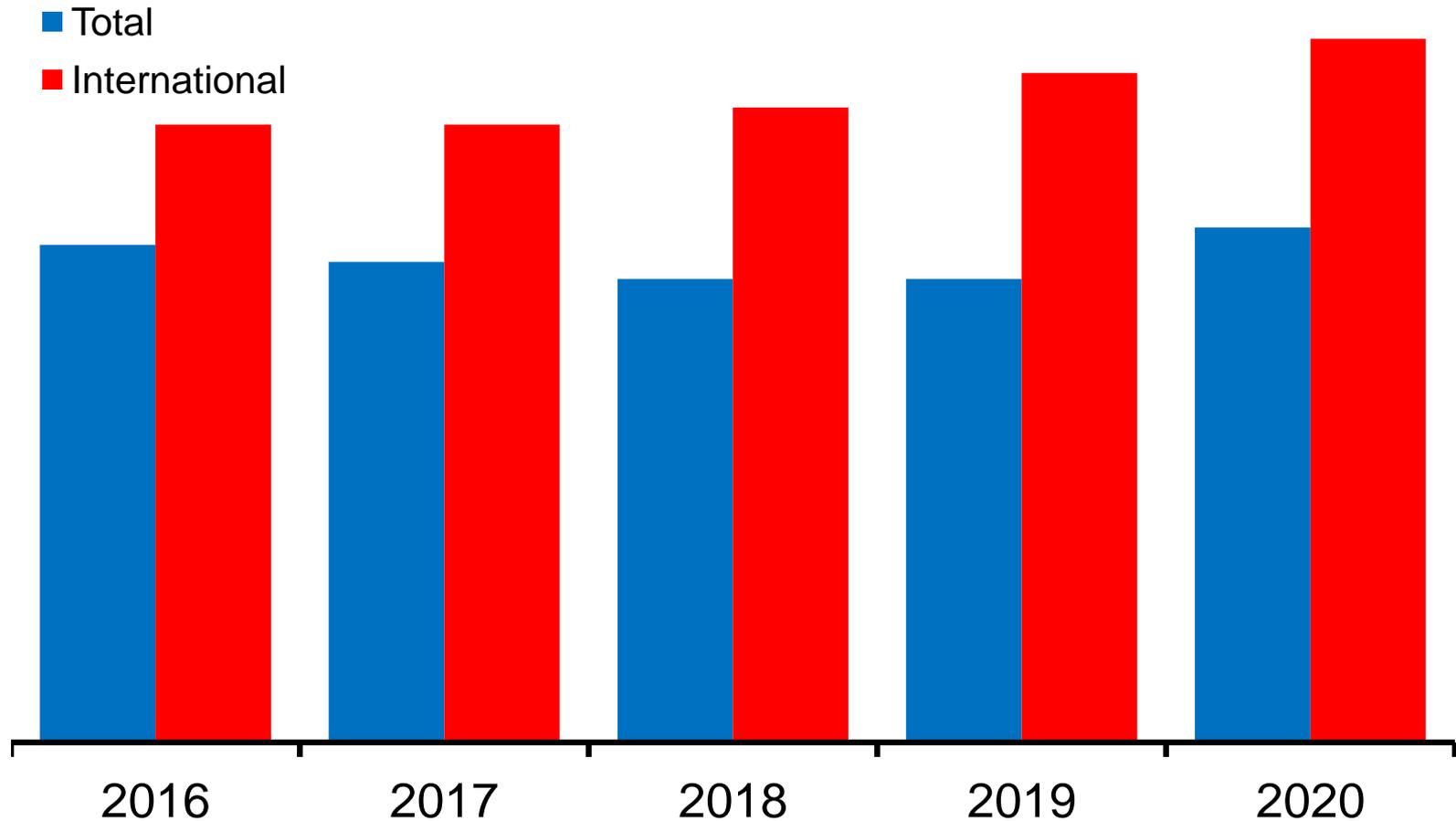


【図表31 Bangkok Hospital病床利用率推移】

出所：Dusit Bangkok Medical Service

コロナ禍でのメディカルツーリズムの現状⑤

Average Length of Stay (days)



活動を踏まえた課題や考察、 他事業者に向けた示唆

課題

内容

ヘルスケア ビジネスの 進展

- 2016年に国家事業において、タイライド4.0が制定され「いのちの潮流」をスローガンに、ヘルスケアビジネスに力を入れている。特に、健康寿命に焦点を置いたビジネスが活発化している
- タイは高齢者社会に突入し、高齢者介護事業法案も制定されたため、ヘルスケアビジネスは今後も進展が続くと見られる

ネットワーク 構築

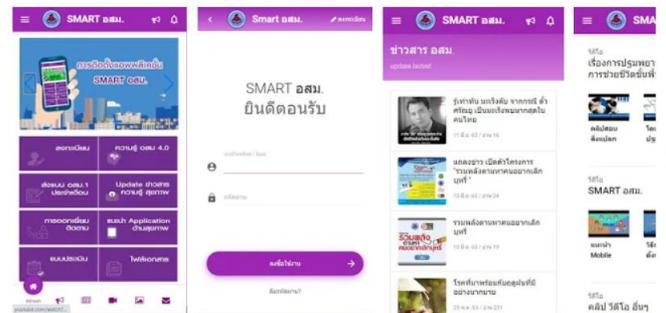
- タイ保健省やタイ商工会議所等の団体と共に活動し、ネットワークを構築することが重要である
- タイにてビジネスを展開する際には、タイ人、日本人ともに信頼のおける人との協業が不可欠である

V.

今後の展望

代表団体・参加団体の今後の活動計画

- タイ当局：高齢者・介護事業法案が優先案件
- “日本介護デジタル”の提案可能かタイ保健省より打診され、実現化に向けて活動を開始している
- 活動の一環として、地域ボランティア向けからもヒアリングを実施した



【図表33 オーソーモー向けアプリケーション】
アプリケーションのスクリーンショット

現状の地域ボランティア（オーソーモー）向けアプリ

- ・ 【長所】 ボランティアに広くわたっている
- ・ 【短所】 低所得者向けの最低限の情報しかない



【図表32 オーソーモーからヒアリング】

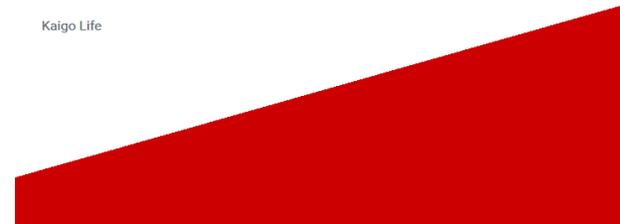
代表団体・参加団体の今後の活動計画

- タイにおける医療機器登録のFDA登録プロセスをマニュアル化したため、今後本マニュアルを用いながら会員企業に周知を図る



タイにおける医療機器登録の簡単なプロセス

Kaigo Life



Medical Device: Definition

- (1) Tools, Appliances, Mechanicals, Object inserted into human body, Solution used inside or outside laboratory, product, software or Other object that a producer or product owner aim to use with human or animal for the following reason;

- Diagnose, Prevent, Follow Up, Treat, Relieve or Cure Diseases
- Diagnose, Follow Up, Treat, Relieve or Cure Injuries
- Examine, Replace, Modify, Splint or Support Human Body
- Rescue or Save Life
- Contraception or Reproduction
- Help or Compensate for Disability
- Provide Information or Laboratory Result
- Disinfect Medical Devices

Accessories used with Medical Devices according to (1) (2)

Tools, Appliances, Mechanicals, Product or Other object that a producer or product owner declare as a medical device (3)

医療機器：定義

- (1) 工具、器具、機械、人体に挿入された物体、実験室の内外で使用される溶液、製品、ソフトウェア、または生産者または製品の所有者が次の理由で人間または動物と一緒に使用することを目的とする他の製品。

- 病気の診断、予防、フォローアップ、治療、緩和、または治療
- 怪我の診断、フォローアップ、治療、救済、または治療
- 人体の交換、変更、副子固定、またはサポート救助または命を救う
- 避妊または生殖障害を支援または補償する
- 情報または検査結果を提供する
- 医療機器の消毒

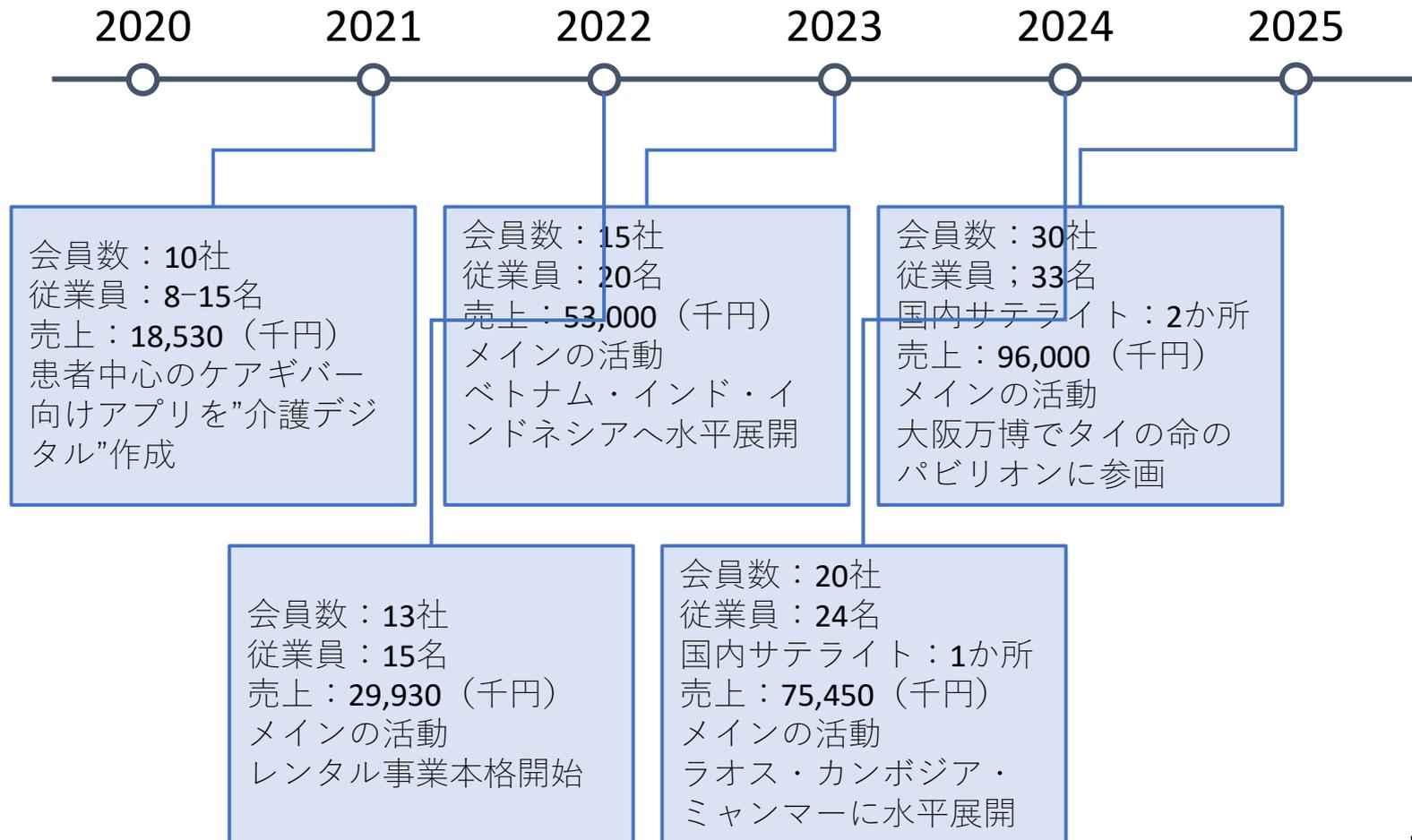
(1) に従って医療機器で使用される付属品 (2)

大臣が医療機器として宣言する工具、器具、機械、製品またはその他の製品 (3)

【図表34 FDAマニュアル抜粋 英語】

【図表35 FDAマニュアル抜粋 日本語】

代表団体・参加団体が受ける今後の事業プロフィット (3-5年)



補助事業で設立した拠点・会社等の収支計画 (3-5年)

単位：千円

収支項目		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
収入	月会費	15,000	20,000	40,000	50,000	70,000
	入会金	330	330	200	450	1,000
	プロジェクト委託料	3,200	9,600	12,800	25,000	25,000
支出	給与	10,000	11,000	13,000	15,000	18,000
	賃料	3,960	7,920	7,920	12,500	15,000
	タイ国内活動費	2,000	5,000	10,000	15,000	17,000
	調査費	500	500	1,000	3,500	6,000
	デジタル調査費	5,300				
	日本招致活動費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	他国展開活動費	2,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	展示会参加費	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	大阪万博準備費	1,000	1,500	2,000	10,000	20,000
合計	単年度	-8,930	-7,990	7,080	7,450	8,000
	累計	-14,230	-22,220	-15,140	-7,690	310

新規タイ進出企業向け コンサルテーションのご案内

- ◆ ヘルスケア産業に関する月次の情報提供サービス (第1回令和3年4月28日予定)
- ◆ **FDA**登録支援
- ◆ 最適なパートナー探し
- ◆ 日本/タイ当局とのネットワーク構築
- ◆ 調査・研究事業のアレンジ
- ◆ アセアン市場における日本のウェルネス事業の拡大を促進
- ◆ 日本のウェルネスプラットフォームに関するノウハウ

是非お声がけください



Location : 933/1-7 Rama 1 Road, Wangmai, Pathumwan, Bangkok 10330

TEL : 02-612-4400-9

FAX : 02-612-4411

Establishment : Feb 14th 2020

CEO : Chayaporn Phornprapha

Email : sh.hayashi@matsunaga.co.th (JP)

chinnatip.ph@gmail.com (EN/TH)

情報提供活動計画

- ◆ 令和3年4月28日 タイヘルスケア市場情報提供**WBE**セミナー
 - ◆ 令和3年5月 **EEC**（中部経済回廊）ヘルスケアプロジェクトセミナー
 - ◆ 令和3年8月 高齢者介護事業法案詳細説明セミナー
 - ◆ 令和3年11月 予定：タイヘルスケアデジタル市場**WEB**セミナー
 - ◆ 時期未定 タイ商工会議所と日本企業のビジネスマッチング
- ◆ タイ商工会議所保健衛生部会議議事録による市場情報提供
5月14日・7月9日・9月10日・11月12日



Location : 933/1-7 Rama 1 Road, Wangmai, Pathumwan, Bangkok 10330

TEL : 02-612-4400-9

FAX : 02-612-4411

Establishment : Feb 14th 2020

CEO : Chayaporn Phornprapha

Email : sh.hayashi@matsunaga.co.th (JP)

chinnatip.ph@gmail.com (EN/TH)

VI.

全体考察

全体考察

- 主たる目的であったプラットフォームの構築についてタイ保健省・タイ商工会議所・在タイ日本国大使館・JETRO・JICAの協力を得ることで、プラットフォームのコンセプトを強固にすることができた
- 2021年1月27日に交付された高齢者介護事業法案に関し、これまで培ってきたタイ保健省との関係性により、法案への要望を提出する機会を得た。法案作成段階から携わることで、プラットフォームの付加価値向上に繋がると考えている
- 複数企業とのコンサルテーションにより、タイへ進出する日系企業にとって最大の課題はFDA登録であることが判明した。タイ保健省の協力の下でFDA登録マニュアルの作成に着手、本マニュアルを会員企業と共有することで、新規タイ進出を考察中の日系企業の課題解決に繋がると考えている

VII.

調査結果詳細

タイにあるハイエンド病院① : Bangkok Hospital

- バンコク市内にあるBangkok Hospitalは、Bangkok Dusit Medical Services(BDMS)が経営する民間病院の一つである。
- BDMSは、Bangkok Hospitalの他、パヤタイ病院、BNH病院、サミティベート病院など全部で44病院を運営する大手私立病院グループである。
- Bangkok Hospitalは、病床数488床、15の手術室を保有し、650名以上の医師と700名以上の看護師、2600名のサポートスタッフが所属する大型病院である。また、病床稼働率も80%以上と比較的高い。
- カンボジアなど近隣国にあるBDMSの支店では、健康診断や遠隔医療、Bangkokでサービスを受けるための緊急ジェット機サービス等を提供している。ラオス・ミャンマーにある各国駐在事務所では遠隔医療を提供でき、診察向けにタイから医師が定期診療訪問も実施している。
- 病院の診療科目としては、健康診断、内科、リハビリに注力している。
- 病室は270米ドルのスタンダードレベルから636米ドルの上級レベルの6種があり、富裕層をターゲットとした病院である。
- メディカルツーリズムにも注力しており、26の言語に対応可能であり、日本の医学部を卒業したタイ人医師、タイ医師免許を取得した日本人医師が所属する日本人専用の日本人メディカルセンターがある。
- 外来では、健康診断と内科診療が全体の80%を占める。健康診断では、40歳以上の患者が70%以上を占め、内科では、心臓病 (35%)、高血圧・糖尿病 (30%)、肝臓病 (20%) が主な診療の症状となっている。
- リハビリテーション科は60名程度の療法士が所属しており、約40室の治療室、心疾患専門リハビリテーション室とかなりのスペースを確保している。多数の物理療法機器やAquatic Treadmillも整備されている。
- リハビリテーションに係る治療料金は治療時間や治療部位、物理療法機器使用数の増加により料金が加算され、治療時間 1 時間程度で2,000~4,000バーツである。

タイにあるハイエンド病院① : Bangkok Hospital

➤ Bangkok Hospitalにおける外来患者・入院患者の割合や平均治療費は以下のとおりである。

【図表36 Bangkok Hospitalの外来患者向け治療詳細】

科	治療	外来患者の割合	平均治療費(USD)
健康診断 (計: 10,261)	40歳以上	70%	832
	40歳以下	27%	309
	その他	3%	115
内科 (計: 5,701)	診察: 心臓病	35%	159
	診察: 高血圧・糖尿病	30%	119
	診察: 肝臓病	20%	134
	診察: 腎臓	10%	125
	透析治療	1%	250
	その他	4%	130
整形外科 (計: 1,824)	診察: 骨粗鬆症	20%	122
	診察: 膝・股関節置換	38%	162
	診察: 骨障害	10%	119
	診察: 脊椎症	25%	125
	診察: 靭帯損傷修復	7%	121
リハビリ科 (計: 91)	膝・股関節置換	65%	94
	脳卒中関連	5%	84
	脊椎症	11%	78
	その他	19%	78
形成外科 (計: 24)	診察: 鼻形成	21%	78
	診察: 顎手術	21%	110
	診察: シリコン	12%	60
	診察: まぶた	13%	103
	その他	33%	125
産科 (計: 22)	診察: IVF	71%	203
	診察: 妊娠	29%	125
皮膚科 (計: 80)	診察: ボトックス注射	40%	87
	診察: 皮膚アレルギー	26%	94
	診察: 挫創	34%	140

【図表37 Bangkok Hospitalの入院患者向け治療詳細】

科	治療	入院患者の割合	平均治療費(USD)
内科 (計: 570)	心臓病関連	10%	4,200
	肝臓関連	15%	3,308
	血管形成・幹細胞	25%	9,987
	腎臓関連	11%	3,808
	その他	31%	3,745
整形外科 (計: 71)	骨折	8%	6,242
	膝・股関節置換	69%	8,614
	脊椎版除去	20%	7,178
	その他	3%	4,200
形成外科 (計: 5)	鼻形成	40%	5,618
	胸部シリコン	40%	5,119
	脂肪吸引	20%	5,041
産科 (計: 8)	出産 (LSCS)	50%	3,527
	IVF	38%	14,045
	出産 (通常分娩)	13%	2,434

(出所) 医療法人石井会との共同作成

タイにあるハイエンド病院② : Samitivej Hospital

- バンコク市内にあるSamitivej HospitalはBDMSの経営する民間病院の一つで、275病床、18の手術室を保有し、400名の医師と1200名の看護師が所属する大型病院であり、病床稼働率は80%以上と比較的高い。
- 病室は、219米ドルのsuperiorから755米ドルのRoyal suiteまで、6つのレベルがある。富裕層をターゲットとしている病院であるが治療費、入院費共にBangkok HospitalやBumrungrad International Hospitalと比べると安価である。
- 病院の診療科目としては、内科、健康診断に加え、小児科に注力している。また、外来では、健康診断及び内科で80%以上を占める。
- 入院の要因は各科で様々であるが、全体としては概ねタイの競合病院と同様の構成比率となっており、入院金額は外来と同様に同程度が、最大20%程度安価な料金設定となっている。また、本院は産科と女性のケアセンターとして定評があり、膝や関節の外科手術に先立って、不妊治療や妊娠の相談のために本院を訪れる患者もいる。
- リハビリテーション科には、40名程度の理学療法士療法士と1名の作業療法士が所属している。
- リハビリテーションに係る治療料金は治療時間や治療部位、物理療法機器使用数の増加により料金が加算され、治療時間 1 時間程度で2,000~3,000バーツである。

タイにあるハイエンド病院② : Samitivej Hospital

➤ Samitivej Hospitalにおける外来患者・入院患者の割合や平均治療費は以下のとおりである。

【図表38 Samitivej Hospitalの外来患者向け治療詳細】

科	治療	外来患者の割合	平均治療費(USD)
健康診断 (計: 4, 224)	40歳以上	95%	706
	40歳以下	2%	304
	その他	3%	122
内科 (計: 2, 640)	診察: 心臓病	30%	118
	診察: 高血圧・糖尿病	35%	98
	診察: 肝臓病	20%	104
	診察: 腎臓	10%	99
	透析治療	7%	203
	その他	4%	110
整形外科 (計: 845)	診察: 骨粗鬆症	20%	101
	診察: 膝・股関節置換	37%	123
	診察: 骨障害	11%	109
	診察: 脊椎症	25%	102
リハビリ科 (計: 42)	診察: 靭帯損傷修復	7%	111
	膝・股関節置換	65%	78
	脊椎症	12%	69
	脳卒中関連	4%	72
形成外科 (計: 39)	その他	19%	83
	診察: 鼻形成	18%	66
	診察: まぶた	25%	86
	診察: 顎手術	10%	113
	診察: シリコン	11%	53
産科 (計: 40)	その他	36%	123
	診察: IVF	60%	145
皮膚科 (計: 106)	診察: 妊娠	40%	87
	診察: 感染症	11%	123
	診察: 皮膚アレルギー	50%	85
	診察: 控創	39%	100
	診察: ボトックス注射	9%	165
	その他	11%	748

【図表39 Samitivej Hospitalの入院患者向け治療詳細】

科	治療	入院患者の割合	平均治療費(USD)
内科 (計: 334)	心臓病関連	10%	3, 800
	肝臓関連	25%	3, 277
	血管造影	25%	9, 051
	腎臓関連	11%	3, 745
	脳卒中関連	23%	4, 400
	その他	21%	3, 683
整形外科 (計: 64)	膝・股関節置換	59%	7, 959
	脊椎版除去	27%	5, 618
	骨折	12%	4, 682
	その他	2%	2, 800
形成外科 (計: 7)	鼻形成	43%	5, 462
	胸部シリコン	29%	4, 963
	脂肪吸引	29%	4, 369
産科 (計: 12)	出産 (LSCS)	42%	2, 714
	IVF	41%	10, 924
	出産 (通常分娩)	17%	1, 806

タイにあるハイエンド病院③ : Bumrungrad International Hospital

- バンコク市内にある Bumrungrad International Hospital は、入院用に580床、外来用に125床の病床、19の手術室を保有し、1200名の医師と900名の看護師が所属する大型病院であり、その病床稼働率は70%である。
- 中東、アラブ系、アジア圏からのメディカルツーリズムでの来院患者も多く、各国対応の受付カウンターがあり多数の医療通訳を配置している。
- 病室は199米ドルのスタンダードレベルから、1148米ドルのプレミアムレベルの5つのレベルがある。本院と分院に分かれており、治療費及び入院費が比較的高額な本院は、バンコクの中でも良質なサービスを受けることができると認識されており、外国からの患者だけでなくタイ国民にとってもハイレベルな病院である。
- 病院の診療科目としては、健康診断、内科、整形外科に注力している。
- 外来は、健康診断、内科で全体の87%を占める。治療費は概ねBangkok Hospital と同程度である。
- リハビリテーション科には、100名程度の理学療法士と15名程度の作業療法士が所属しており、約30室の治療室があり、多用途筋機能評価運動装置 (BIODEX社製)をはじめ、歩行リハビリテーションロボットシステムG-EO system(Reha Technology AG社製)などの高額なリハビリテーション機器が整備されている。
- リハビリテーションに係る治療料金は、治療時間や治療部位、物理療法機器使用数の増加により料金が加算され、治療時間1時間程度で2,000~4,000バーツである。G-EO systemには、スイスで研修を受けた専門療法士がおり、治療時間30分で3,000バーツと高額である。急性期の脳卒中で入院している患者はリハビリテーションだけで1日あたり15,000バーツ以上支払うケースもあるという。

タイにあるハイエンド病院③ : Bumrungrad International Hospital

- Bumrungrad International Hospitalにおける外来患者・入院患者の割合や平均治療費は以下のとおりである。

【図表40 Bumrungrad Hospitalの外来患者向け治療詳細】

科	治療	外来患者の割合	平均治療費 (USD)
健康診断 (計: 12,144)	40歳以上	77%	1,093
	40歳以下	22%	380
	その他	6%	195
内科 (計: 6,480)	診察: 心臓病	30%	122
	診察: 高血圧・糖尿病	35%	162
	診察: 肝臓病	20%	136
	診察: 腎臓	10%	130
	透析治療	7%	281
	その他	4%	133
	整形外科 (計: 2,074)	診察: 骨粗鬆症	20%
診察: 膝・股関節置換		38%	169
診察: 骨障害		10%	123
診察: 脊椎症		25%	130
診察: 靭帯損傷修復		7%	125
リハビリ科 (計: 91)	膝・股関節置換	64%	97
	脳卒中関連	5%	87
	脊椎症	11%	83
	その他	20%	98
形成外科 (計: 80)	診察: 鼻形成	25%	81
	診察: 顎手術	13%	130
	診察: シリコン	11%	70
	診察: まぶた	20%	121
	その他	31%	140
産科 (計: 32)	診察: IVF	70%	212
	診察: 妊娠	30%	131
皮膚科 (計: 83)	診察: 感染症	18%	170
	診察: 皮膚アレルギー	12%	121
	診察: 挫創	39%	156
	診察: ボトックス注射	12%	250
その他	19%	1,092	

【図表41 Bumrungrad Hospitalの入院患者向け治療詳細】

科	治療	入院患者の割合	平均治療費 (USD)
内科 (計: 848)	心臓病関連	14%	4,400
	肝臓関連	25%	3,371
	血管形成・幹細胞	25%	10,019
	腎臓関連	8%	3,839
	その他	28%	3,776
整形外科 (計: 130)	骨折	8%	6,554
	膝・股関節置換	69%	11,236
	脊椎版除去	22%	7,335
	その他	3%	4,500
形成外科 (計: 10)	鼻形成	40%	5,649
	胸部シリコン	30%	5,150
	脂肪吸引	10%	5,618
産科 (計: 12)	出産 (LSCS)	42%	4,516
	IVF	41%	14,669
	出産 (通常分娩)	17%	2,840

Bangkok Dusit Medical Service (BDMS) 参加の病院グループ情報

➤ BDMS傘下の病院等のグルーピングとその病院数・病床数・収益規模を以下に示す

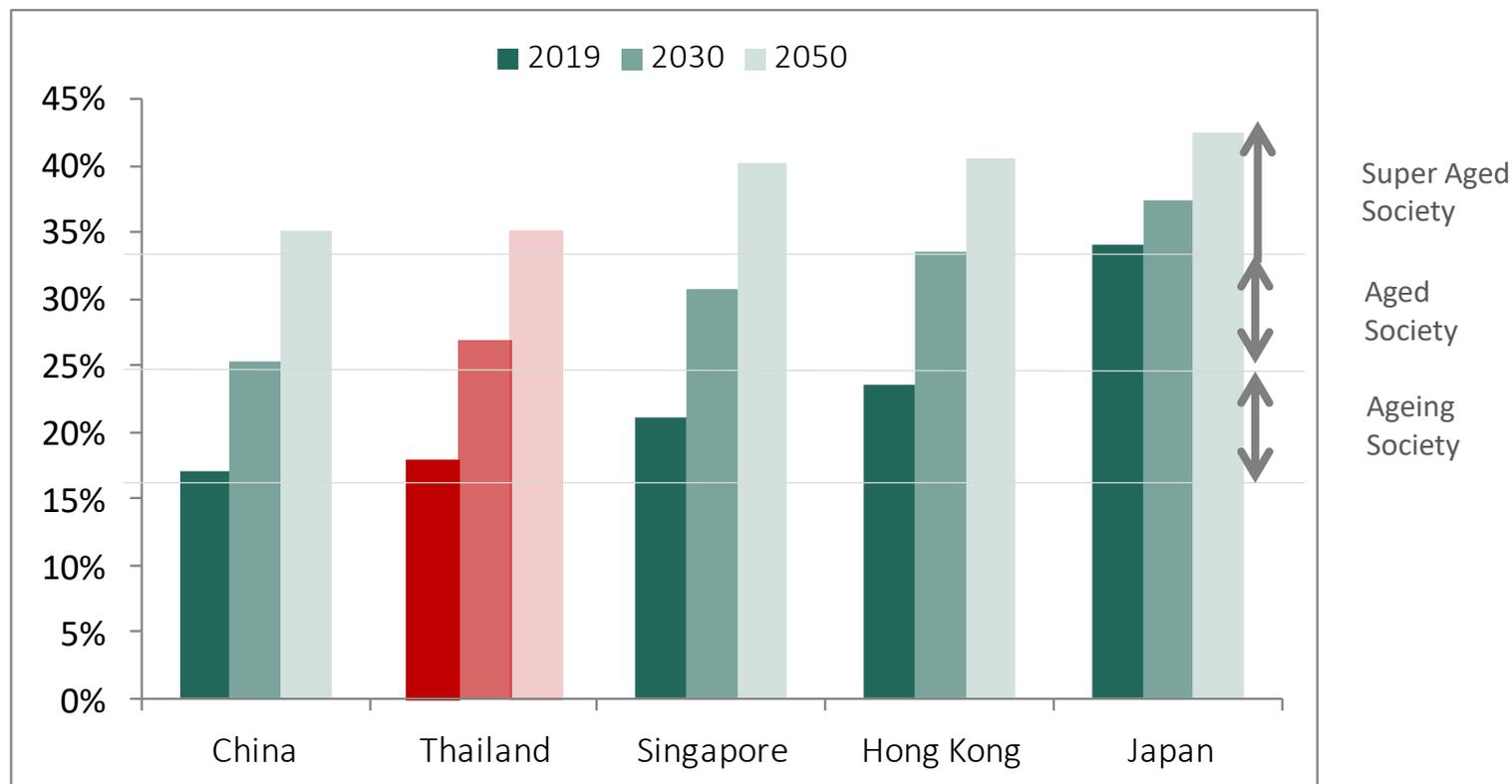
Group Number			No. Hospital	Revenue (2018)
GROUP 1	Bangkok, West, Cambodia	 BANGKOK HOSPITAL	12 Hospital (1,502 Bed)	17.222 MB
GROUP 2	Samitivej	 สมิติเวช SAMITIVEJ	7 Hospital (1,423 Bed)	16,195 MB
GROUP 3	East	 BANGKOK HOSPITAL	5 Hospital (1,099 Bed)	8,595 MB
GROUP 4	North & North East	 BANGKOK HOSPITAL	5 Hospital (810 Bed)	5.143 MB
GROUP 5	Phayathai	 PHYATHAI HOSPITAL Paolo Hospital	11 Hospital (2,249 Bed)	20.257 MB
GROUP 6	South	 BANGKOK HOSPITAL	6 Hospital (919 Bed)	6,850 MB
GROUP 7	Non-Hospital	 SAVE DRUG MIDIC PHARMA Health AN3	6 Company	4,020 MB

※BDMSグループの購買はGROUP7のN-Healthにコンタクトが必要である。

タイにおける高齢化

- ▶ タイにおける60歳以上の高齢者は全人口の16.4%（約1,131万人）であり、今後急速な高齢化が進むと予想され、現在、高齢者問題に直面している。

高齢者推移国別比較：Share of Elderly Population (Age 60 +) to Total Population in Asia



出所: United Nations

【図表43 アジア諸国の高齢化率比較】

タイの高齢化と介護サービス

- タイの高齢化は急速に進んでおり、2022年には高齢化社会、2030年には超高齢化社会を迎える見込みで、日本を上回るスピードで高齢化が進展すると予想されている。
- 核家族化が進み、独居高齢者は2012から2017年にかけて、ほぼ倍増の120万人となり、今後も増加する見込みである。
- 高齢化に伴い、高齢者施設の需要は増加しており、現在バンコク周辺にはナーシングホームが増加してきている。
- 課題としては、介護施設の法規制が整っておらず介護の体系化・制度化がなされていないことが挙げられる。無許可施設は2,000以上に上り、提供されるサービスの品質にもばらつきがある。
- この課題を受け、2021年施行の高齢者施設法案により大幅な是正が予想される。
- 高齢者施設の利用料金は低所得者から高所得者向けまで幅広い。
- 高齢者向けのサービスでは、リハビリテーションサービスと施設の充実が重要となっている。
- 日本のような入院施設と在宅との中間施設の役割をナーシングホームが担っており、今後も介護施設に対する需要は高まると予想される。

タイ市場における車いすの価格比較

- 車いす市場（タイ）における価格比較を以下に示す。
- 日本製（弊社製品）は、現地、中国、台湾メーカーに比べ、価格においては競争力が低いことが分かる。

日本製（松永製作所）	台湾メーカー	国内・中国メーカー
		
15,000～35,000B	6,000～23,000B	3,000～10,000B

出所：コンソーシアム作成

【図表44 車いすの市場価格比較】

タイにおける介護施設・デイケアマーケット

- タイにおける各所得層における支出可能額、また各ターゲットに対し提供されている介護施設の状況を以下に示す

	低・中所得者	中・高所得者	高所得者&外国人
支出可能額	<ul style="list-style-type: none"> ● 15,000~20,000バーツ/月 ● 700~900バーツ/日 	<ul style="list-style-type: none"> ● 20,000~40,000バーツ/月 ● 900~1,200バーツ/日 	<ul style="list-style-type: none"> ● 40,000~90,000バーツ/月 ● 1,200~3,600バーツ/日
施設の形態	<ul style="list-style-type: none"> ● 6~8名/部屋 	<ul style="list-style-type: none"> ● 5~6名/部屋（20,000バーツ） ● 3~4名/部屋（25,000バーツ） ● 2名/部屋（30,000バーツ） ● 1人部屋（40,000バーツ） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2名/部屋（40,000++バーツ） ● 1人部屋（60,000++バーツ）
立地	<ul style="list-style-type: none"> ● 全国 	<ul style="list-style-type: none"> ● バンコク中心 	<ul style="list-style-type: none"> ● バンコクおよびリゾート地
運営者	<ul style="list-style-type: none"> ● 各地方の小規模事業者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中規模および大規模事業者が混在 	
ビジネストレンド	<ul style="list-style-type: none"> ● 50歳以上の平均所得が増大を続けているため、需要は急激に拡大成長している。 ● このセグメントへの進出を計画している事業者は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 需要は限定的だが大きく成長する可能性 ● 大規模私立病院がこのセグメントへの進出を検討、または進出済み 	

タイにある高齢者介護施設の現状

- タイにある主要高齢者介護施設の推定売上高、ベッド数、稼働率、施設利用者が支払う平均費用の状況を以下に示す。

施設名	2017年推定売上高(百万THB)	ベッド数	稼働率	月間平均費用(THB)
Ditsara	70.50	192	92%	34,429
Bangkok Rehabilitation Center	48.96	80	85%	60,000
Golden Life	29.17	130	85%	22,333
Chersery	27.70	27	90%	90,000
Golden Year	25.92	60	80%	45,000
Living Well	18.79	60	90%	30,000
Duangjai	14.71	60	95%	21,500
GoodCare	13.66	46	99%	25,000
AEC Healthy Center	5.88	20	70%	35,000
Riei	5.10	20	50%	42,500
Harmony	4.80	20	100%	20,000
Master Senior	4.32	20	100%	18,000

(出所) 医療法人石井会との共同作成

タイにある高齢者介護施設の現状（配置比率、サービス内容）

- タイにある主要高齢者介護施設における職員1あたりに対応する入居者人数、独自の提供サービスについて以下に示す。

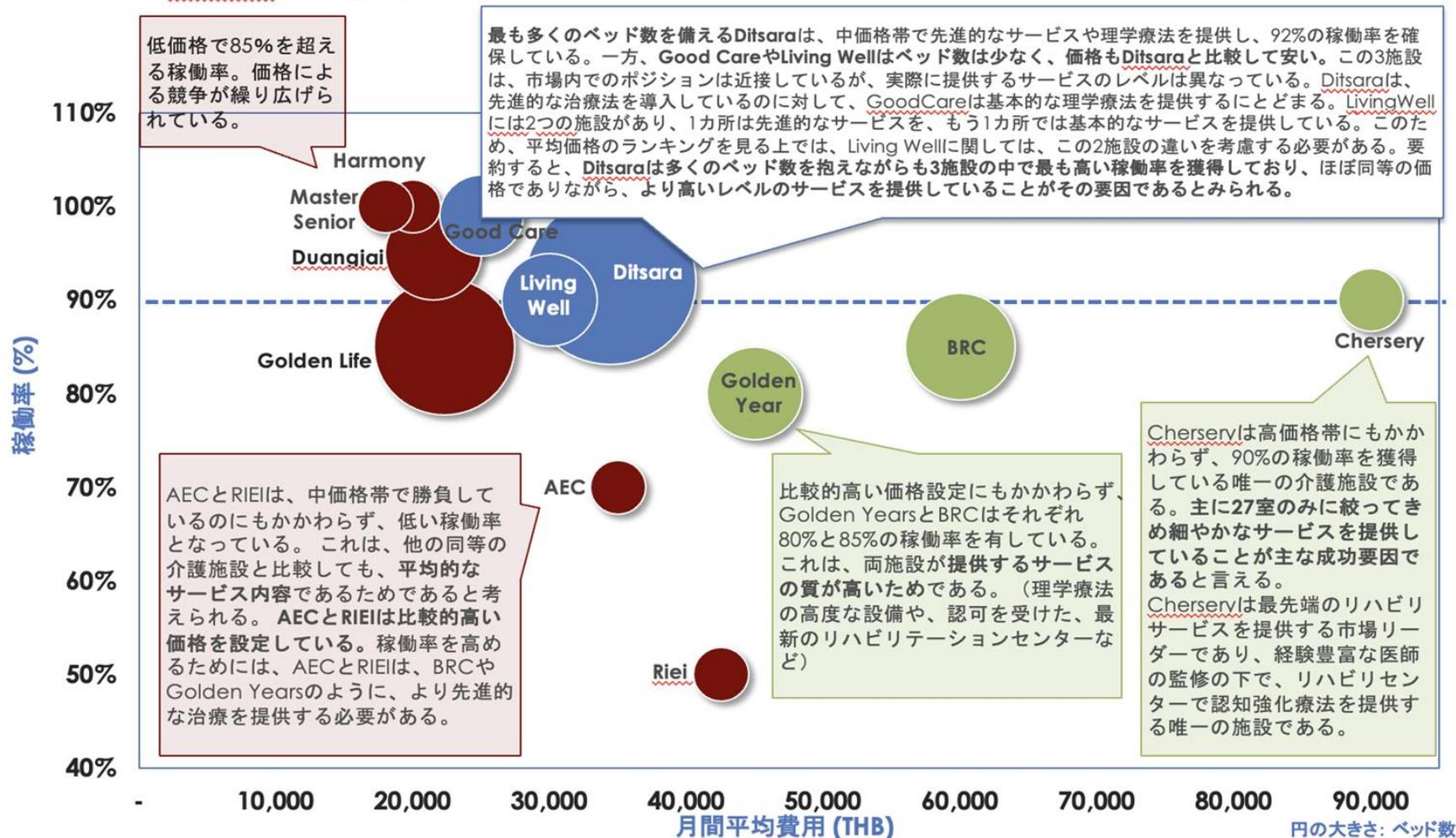
施設名	職員：入居者比率	主な提供価値/独自の提供サービス
Ditsara	1:2.4	比較的低価格を維持しながら先進的なりハビリテーション技術を提供している。
Bangkok Rehabilitation Center	1:3	Asia Nursing Homeグループに属する。最近開設されたばかりである、既に高い評判を獲得している。
Golden Life	1:2.8	タイの介護施設業界におけるパイオニアと呼べる施設の1つである。
Chersery	1:3	先進的な医療を提供し、富裕層をターゲットとしている。
Golden Year	1:3	病院からの財政面および営業面での支援を受けている唯一の介護施設である。
Living Well	1:3	2年連続で業界内のベスト・プラクティス・アワードを受賞している。
Duangjai	1:2	入居者に対して理学療法や音楽療法を重点的に実施している。
GoodCare	1:3	標準的なサービスを提供する、中間の価格帯の介護施設。経営トップは医師で、その家族が運営を行っている。
AEC Healthy Center	1:2	エクササイズ用のスペースを備えた唯一の介護施設である。
Riei	1:3	日本企業が所有し、経営管理を行っている唯一の介護施設である。
Harmony	1:3	需要の高さから、2019年中頃に新たに1カ所の施設を開設する予定となっている。（既存施設の稼働率は現在100%）
Master Senior	1:2	行き届いたサービスを提供する、中間の価格帯の介護施設。経験豊富な元介護士による経営。

（出所）医療法人石井会との共同作成

タイにある高齢者介護施設の現状

- ▶ タイにある主要高齢者介護施設の稼働率と施設利用者が支払う平均費用の関係性を以下に示す。
- ▶ 円の大きさはベッド数の多さを示す。

少ないベッド数、入居者へのきめ細かな個別対応、先進的な治療方法の導入（認可を受けたリハビリセンターの下での認知強化療法など）により、Cherseryなどの施設が高付加価値なポジションを維持している。



出典：医療法人石井会による調査及び分析

タイにおけるアクティブシニア向けレジデンス

- アクティブシニアレジデンスとは健康的な高齢者（主にリタイア後）向けの住宅である。
- 医療施設に隣接しつつも、住民のレジャーを重視した作りとなっている。
- 高齢化が急速に進むタイにおいて、このようなビジネスが拡大しており、大規模な都市開発では高齢者と健常者がともに暮らすユニバーサルデザインがキーワードとして掲げられている。

アクティブシニアレジデンス代表例

● Sawangkanives Home for Elderly by the Thai Red Cross

<https://centralb.redcross.or.th/fea03/>

2011年Thai red crossがサムットプラカーンに開設した自立型高齢者コンドミニウム。468ユニットあり55歳以上が購入可能で亡くなれば権利と失う。200万円～300万円で販売。月額の共益費は1万程度。入居希望者が待機しており、拡大計画あり

● Jin Wellbeing County

<https://www.jinwellbeing.com/en/>

トンプリ病院グループによりジンウェルビーイング事業は2017年開始。バンコク北部ランシットで「リタイヤ世代向けのニューシティー」をコンセプトに住宅1300戸（敷地面積140ライ）タイ国最大の大型シニア向け住宅事業を開始。

今後の開発計画

プロジェクト名	代表企業	エリア
フォレストピア	CPグループ	バンナートラッド
レイクサイドプレミアムコンプレックス	タマサート大学	チョンブリパタヤ



【図表45 レジデンス画像】

タイにおける、現アクティブシニア向けレジデンスと今後の開発計画

- 開設済アクティブシニアレジデンスは以下のとおり

施設名	2019年 推定売上 高 (THB)	ベッド数	稼働率	月額管理費 (THB)	購入 (THB)
Sawangkanives (購入型住居)	45MM	468	100%	8,500	0.65~0.9M
Jin Wellbeing County	Nil	494	30%	Nil	4.2~6.2M (購入)
				45,000~71,000 (月額使用)	
Thonburi Health Village (購入型住居)	Nil	412	30%	7,000	2-3.4MM
Supalai Elderly Home & Wellness	104MM	80	70%	Nil	1.3-2MM

- 開発計画及び建設中アクティブシニアレジデンスは以下のとおり
- 不動産デベロッパーが病院と提携して、コンドミニウムやヴィラを販売、入居後に別料金で優良介護サービスを提供するモデルの開発案件が進んでいる

施設名	企業・中心団体	ベッド数	開設予定年	費用、特徴
SUNPLAY	サイアムモーターズ	70棟 170	2023年	海外市場向け高齢者施設
Wellness Residence	東急・サンシリ・Samitivej	4棟 800	2025年	タイ人高所得者向け50歳以上住居
The Difference Living Co. Ltd.	海外混合投資家	746	2024年	海外市場向

出典：コンソーシアム作成（THE THAI CHAMBER OF COMMERCE, タイ保健省からの聞き取り）

（レジデンス紹介） The Thai Red Cross Society Sawangkanives

設立	第1フェーズ：1997年 第2フェーズ：2012年
株主・資本金	タイ赤十字 THB 1MM
施設住所	3, Thai Ban Mai, Mueang Samut Prakan District, Samut Prakan 10280
居室数	9棟、468室（168+300）
2019年売上高	THB45MM
入居者数（2020年）	455人
入居料もしくは購入料および月額費用	入居費は終身0.65－0.9M THB 月間維持費8,500THB 入居希望者が多いため2-3年の入居待ちとなっている。

サービス概要

医療体制	✓ Yes
食事および軽食の提供	✓ Yes
リハビリテーション	✓ Yes
洗濯や衛生処理	✓ Yes
ヨガ、散歩等健康活動	✓ Yes
毎週趣味の会など文化活動、旅行	✓ Yes

外観



【図表46 Swawangkanivesを視察されるシリントーン王女と施設画像】

施設概要/特徴

公共部門のタイ赤十字管轄下の介護施設。医療関係のサポート要員はタイ国立チュラロンコーン大学からの派遣している。購入型高齢者住宅。第2フェーズ完成時、王室からのご視察
2020年1月JETRO介護視察団が訪問。

企業英訳ビデオ：

<https://centralb.redcross.or.th/sawangkanives/>

入居者フレンドリーな多岐にわたる健康・精神面のプログラムが用意され、住環境やアクセスの点からタイ国内でも有数の施設となっている。タイ赤十字リハビリセンターの理学療法士が毎日の屋内外の運動活動を管理し、同敷地内の医療センターで24時間の緊急体制が準備されているが対象は基本50歳以上で軽介護者のみとなっている。

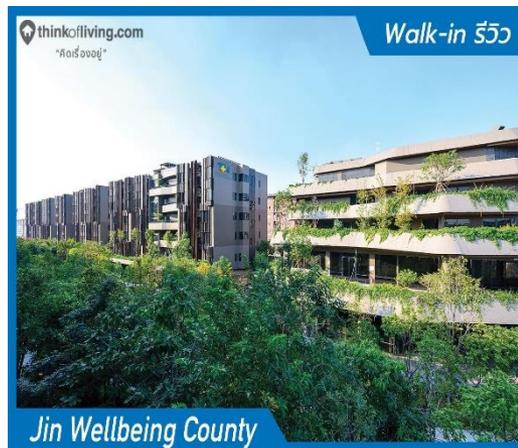
（レジデンス紹介） Jin Wellbeing County

設立	1983 （新棟2020年）
株主・資本金	THB10MM
施設住所	89 3 Phaholyothin Frontage Rd, Klong Nueng, Klong Luang District, Pathum Thani 12120
居室数	5棟 494室
2019年売上高	
入居者数	30%
入居料もしくは購入 料及び月額費用	<p><u>販売価格</u> 45平米 THB 4.2M 65平米 THB 6.2M</p> <p><u>滞在月額</u> 45平米 THB 45,000 65平米 THB 71,000</p>

サービス概要

24時間 医療体制	✓ Yes
栄養士による 食事および軽食の提供	✓ Yes
施設ファシリティ	✓ Yes
日々の洗濯や衛生処理	✓ Yes
コミュニティや活動	✓ Yes

外観



【図表47 Jin Wellbeing County 画像】

施設概要/特徴

トンプリ病院監修の高齢者の健康寿命を意識し、生活をサポートする高級施設である。医師、看護師、スポーツ専用トレーナー、理学療法士・栄養士が24時間体制で入居者の身体や精神衛生を管理する。

2016年末タイ政府発表のメディカルツーリズム政策に舵を切り、国内・海外市場を見据えた60歳以上の世代へのヘルスケアを戦略に事業展開。まず年初に住宅用ビル5棟世界水準の健康・福祉施設「ジン・ウェルネス・インスティテュート」を併設予定である。

(レジデンス紹介) Thonburi Health Village

設立	2019年（新築）
株主・資本金	THB 4MM
施設住所	84 Pracha Uthit 60/2 Alley, Khwaeng Thung Khru, Khet Thung Khru, Krung Thep Maha Nakhon 10140
居室数	412室
2019年売上高	
入居者数	45%
入居料もしくは購入 料および月額費用	32平米 THB 2M 64平米 THB 4M

サービス概要

24時間 医療体制	✓ Yes
栄養士による 食事および軽食の提供	✓ Yes
施設: プール、スポーツジム、図書館小売店	✓ Yes
日々の洗濯や衛生処理	✓ Yes
コミュニティや活動	✓ Yes
未病目的にスポーツ活動に重点	・ ボクシング

外観



【図表48 Thonburi Health Villrage 画像】

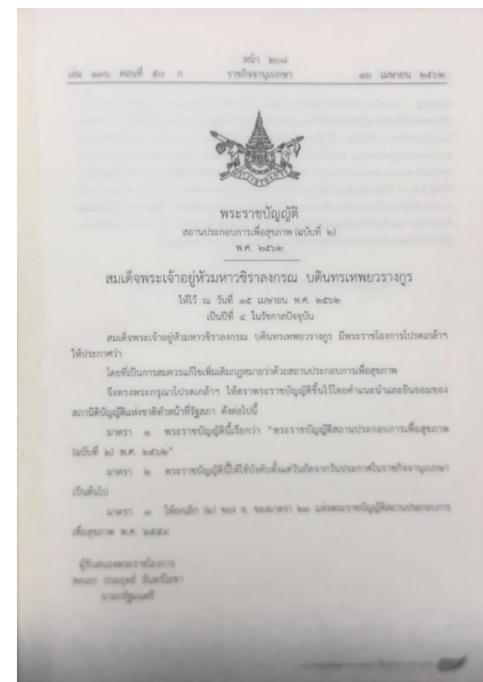
施設概要/特徴

トンプリ病院傘下、**定年退職者及び中間所得者向け**施設として2019年に新築された。価格も融資を受けやすいにレベルに設定されている。一室30平米という限定的な環境は共同空間を充実させる事で工夫している。

若年高齢者の受け入れで予防医療サービスに注目。プールやジムなど自らスポーツに取り組める総合的なヘルスケアサービスを提供している。又館内には小売店など商業施設も用意され、小規模ながらも設備が整っている。活動では、24時間体制の医療施設は完備されているが、小旅行などの活動が人気である

高齢者介護事業法案

- 2021年1月27日に、タイでは高齢化社会への対応のため高齢者施設に対する登録を義務づける「高齢者介護事業法案」が省令發布された。
- 本法案は、今後20か月に渡り人員と施設の基準について継続的に更新・発表されていく予定である。
- 法案においては、法案の対象範囲（日帰り、宿泊付き等）、事業許可書取得の義務付け、施設基準、個人情報やプライバシーの管理等が記載されている。
- 日本のヘルスケア産業がタイ市場を獲得するためには、継続的な調査が必要であると思われる。



【図表49 高齢者介護事業法案 1 頁画像】

VIII.

Appendix - その他附録資料

FDAマニュアルの概要

1

カテゴリーとレベル分けについて

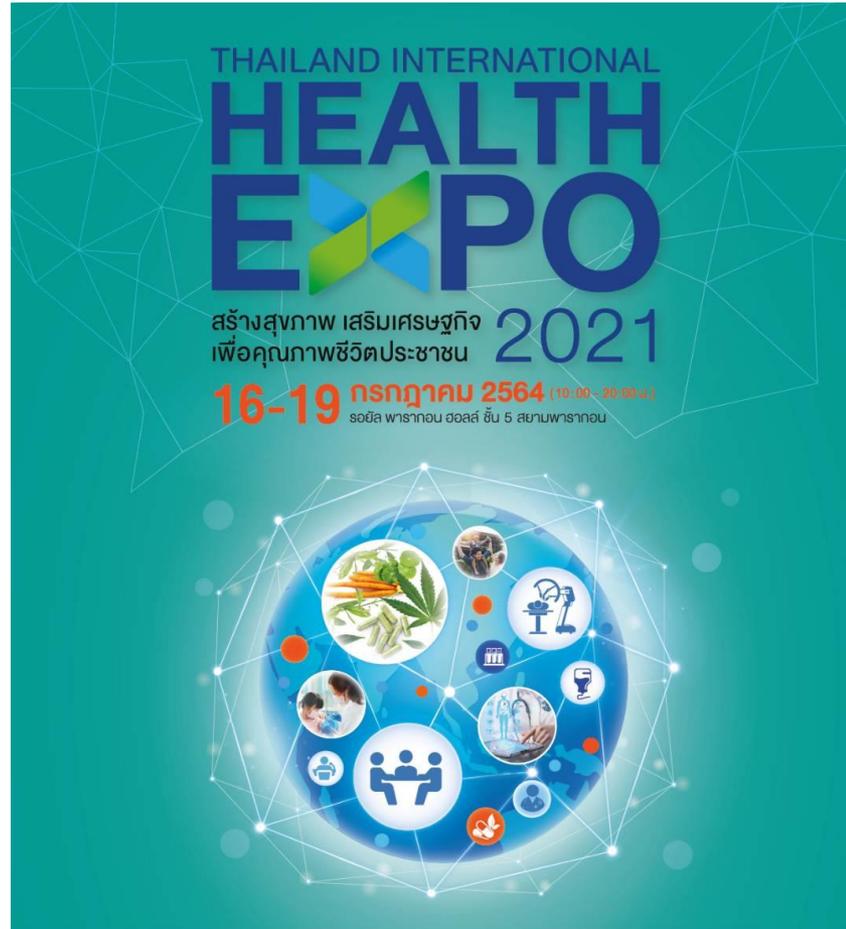
2

各レベルごとの登録プロセスについて

3

各レベルごとの生産、輸入、輸出及び所持の基準について

タイ保健省主催展示会情報



กรมสนับสนุนบริการสุขภาพ กระทรวงสาธารณสุข
เลขที่ 88/44 หมู่ 4 ซอยสาธารณสุข 8 ถนนติวานนท์
ตำบลลาดพร้าว อำเภอเมืองนนทบุรี จังหวัดนนทบุรี
รหัสไปรษณีย์ 11000
ติดต่อ 02 193 7014 , 092 281 2177
อีเมล medicalhub.hss64@gmail.com



ติดต่อผ่าน Line



【図表50 タイ保健省主催展示会ポスター】

IX.

本報告書の 二次利用について

令和2年度国際ヘルスケア拠点構築促進事業
(医療拠点化促進実証調査事業)